

独立行政法人 農畜産業振興機構 御中

平成 27 年度

牛乳・乳製品の消費動向に関する調査

報告書

【要約編】

独立行政法人 農畜産業振興機構

目次

調査概要	1
調査結果	4
I. 白もの牛乳類の飲用実態	5
1. 白もの牛乳類の飲用頻度	5
2. 白もの牛乳類の飲用量	6
3. 白もの牛乳類の飲み方	7
4. 白もの牛乳類の飲用シーン	8
5. 白もの牛乳類の飲用理由	9
II. 白もの牛乳類飲用量の変化に関する意識	10
III. 白もの牛乳類の飲用を阻害する要因	11
IV. 白もの牛乳類の購入実態	12
V. いろいろな飲み物と牛乳	13
VI. 白もの牛乳類を使った料理の実態	14
VII. 乳製品の飲食実態と意識	15
1. ヨーグルトの飲食頻度とタイプ	15
2. チーズの食べ方と購入タイプ	16
3. チーズ購入の意識	17
4. バターの購入頻度と食べ方	18
5. バターへの評価と今後の購入意向	19
VIII. 白もの牛乳類のベネフィットについての認識	20
IX. 今後の飲用拡大に向けての考察	22
調査票	24

調査概要

調査概要

1. 調査目的

近年の飲用牛乳などの消費が減少していることを踏まえ、酪農・乳業の安定的発展を図る観点から、飲用牛乳を中心とした消費拡大を推進することが必要である。

このため、全国（沖縄県を除く）の中学生から後期高齢者までの消費者を対象としてアンケート調査を実施し、牛乳・乳製品の消費・購入・嗜好などに関する基本的な調査項目について、地域・年代などに偏りが生じないよう調査設計した上で、消費構造の変化や消費動向を把握し、牛乳・乳製品の消費拡大に向けた取り組みなどに役立つ情報を得ることとした。

調査結果については、基本的な調査項目に関してクロス集計、時系列集計などを用いて考察する。また、直近11年間（平成16年度～）のデータ（過去データは、機構から提供）と併せ、これからの我が国の人口動向、諸外国の消費動向などを考慮した上で、今後10年程度の牛乳・乳製品の長期的な消費動向などについて簡易に見通すとともに、誰がいつどのような食べ方で牛乳・乳製品を消費し、牛乳を飲まない人を含め、どのようにすれば牛乳・乳製品の消費拡大につながるかなどについて明らかにすることとする。

2. 調査方法

■留置併用訪問面接法により、本人が調査票に回答

3. 調査内容

- (1) 白もの牛乳類の飲用実態
- (2) この1年間の白もの牛乳類の飲用量の変化
- (3) 白もの牛乳類の購入実態
- (4) 普段よく飲む飲み物
- (5) 白もの牛乳類を使った料理の実態
- (6) 乳製品の飲食実態
- (7) 白もの牛乳類のベネフィットについての認識

4. 調査対象者

■全国の中学生以上の男女個人3200人（回収ベース）

5. 抽出方法(エリアサンプリング)

■平成22年国勢調査時の母集団人口に基づき、地域（9分類）と都市規模（5分類）により層化し、調査地点数を比例配分する。各層ごとに大字・町丁目の該当人口に応じて、調査地点を抽出する。各調査地点において、世帯（居住者のいる一般世帯住宅住戸）を系統抽出する。世帯から個人の抽出は、性・年齢別の割当に従って、訪問世帯において対象者条件に適合する個人を抽出した。

6. サンプル設計について

■消費動向調査では、平成19年度（2007年度）まで、地域（9分類）・都市規模（5分類）および性・年齢別の人口構成を反映したサンプル設計を行なってきた。そのため、若年層においては、回収サンプル数が少なく、性・年齢別の分析を行なうには十分ではなかった。

平成20年度（2008年度）から、性・年齢の層別にも十分な分析を行なえるよう、性・年齢別に200サンプルずつを均等に割り当てるクォータ法により調査を実施している。

7. ウェイト集計の実施

■本年度調査では、性・年齢別に200サンプルずつを均等に割り当てる方法を採用したため、回収サンプル構成は、母集団である平成22年度国勢調査人口を反映していない。そのため、サンプルごとに人口構成に応じたウェイト値を与えて集計し、サンプル構成を補正した。本報告書で記載しているサンプル数は実際に回収されたサンプル数であるが、構成比（%）はウェイト集計後の値である。

8. 調査地域

■回収サンプルの地域別内訳は下記の通り（沖縄除く）。構成比はウェイト集計後の値を示す。

【地域】

地域	回収数	構成比(%)
北海道	128	4.0
東北	208	6.5
関東	1,256	39.3
東海	384	12.0
北陸	80	2.5
近畿	550	17.2
中国	193	6.0
四国	88	2.8
九州	312	9.8
計	3,200	100.0

【都市規模】

都市規模	回収数	構成比(%)
大都市	1,008	31.5
15万人以上	1,096	34.3
5～15万人未満	848	26.5
5万人未満の市	248	7.8
計	3,200	100.0

9. 調査期間

■平成27年（2015年）10月24日～11月29日

10. 本報告書でデータを読むうえでの注意点

■この調査は消費者の視点にたちアンケートを実施している都合上、牛乳類の分類については、牛乳の他にも低脂肪乳、無脂肪乳、栄養成分強化牛乳（カルシウム、鉄分、ビタミンDなどを加えたもの）を白もの牛乳類としており、法律や規約上の種類別分類とは異なる。

■択一式選択肢（SA）の場合、回答率の合計が100.0%になるべきところで、そうならない箇所がある。これは各回答率を小数点以下第2位で四捨五入しているためである。

■「SA」の表記は単一回答、「MA」の表記は複数回答、「n」はサンプル数を示す。

■表示されているサンプル数は実際の回収サンプル数、構成比（%）はウェイト集計後の数値である。

■なお、図表および本文中の年度表記は西暦とした。

調査結果

I. 白もの牛乳類の飲用実態

1. 白もの牛乳類の飲用頻度

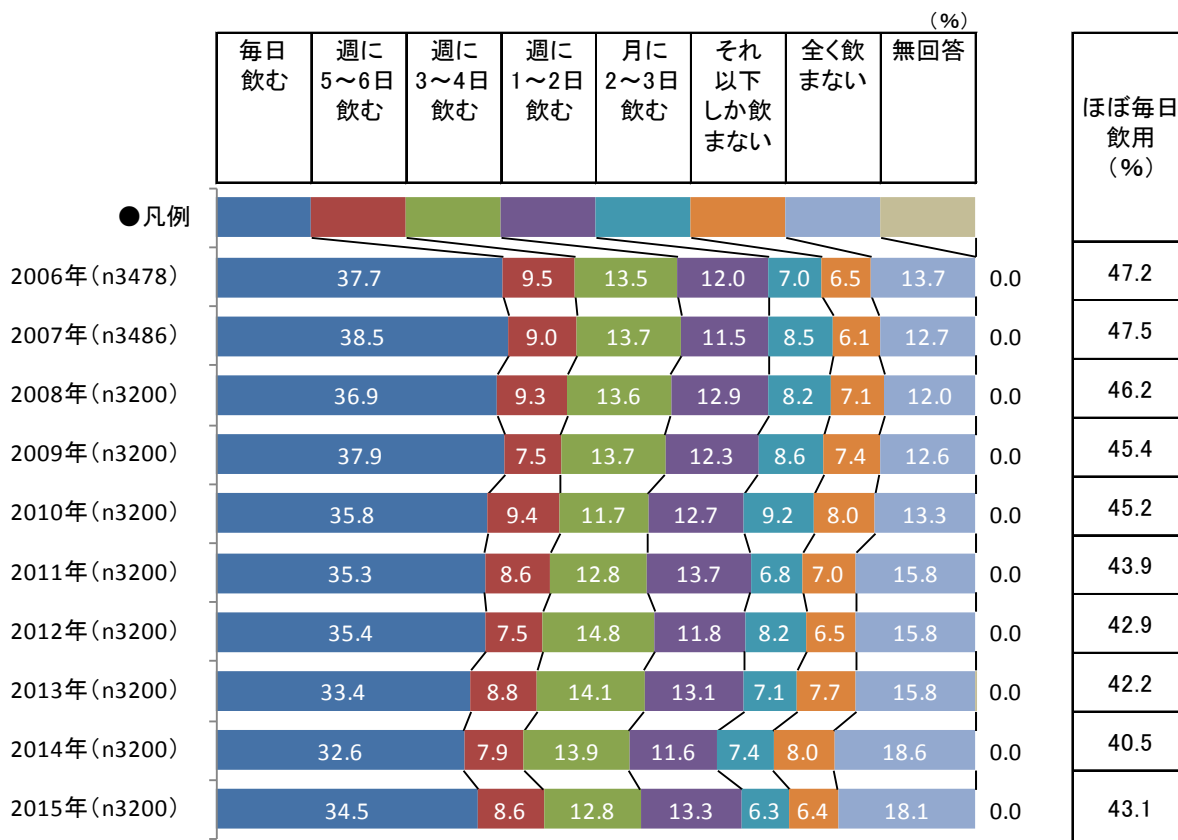
～白もの牛乳類をほぼ毎日飲む人は 43%で、前回より上昇～

■ 飲み方を問わず白もの牛乳類の飲む頻度を聞いたところ、「毎日飲む」と回答した人は2015年の調査結果では35%で、「週に5～6日飲む人」を合わせると、43%がほぼ毎日飲んでいることとなります。「ほぼ毎日飲用」する人の割合は2005年以降減少傾向が続いていましたが、2015年は前年より2.6ポイント増となりました。

■ 「ほぼ毎日飲む」人の割合は、男女とも中学生で高く、それぞれ80%、70%です。男女ともに2.5ポイント増となり、中学生を除く10代も男性で3ポイント、女性で1.5ポイント増となりました。男性ではいずれの年代も増加がみられ、20代と60代で10ポイント増となりました。

■ 「全く飲まない」人の割合は2005年以降拡大傾向が続いていましたが、2015年はその傾向がとまりました。

【図表 I-1-1】 時系列 問1 白もの牛乳類の飲用頻度 (SA)



【図表 I-1-2】 性・年代別 白もの牛乳類を飲む人の割合<ほぼ毎日飲む人>「毎日飲む」「週に5～6日飲む」の合計

	男性				女性			
	n	2014年(%)	n	2015年(%)	n	2014年(%)	n	2015年(%)
計	1600	35.3	1600	40.5	1600	45.7	1600	45.7
中学生	200	77.5	200	80.0	200	67.5	200	70.0
10代(中学生除く)	200	45.0	200	48.0	200	33.0	200	34.5
20代	200	23.0	200	33.0	200	37.0	200	30.0
30代	200	33.0	200	37.0	200	45.5	200	47.0
40代	200	30.0	200	30.5	200	45.0	200	46.5
50代	200	27.0	200	33.0	200	46.5	200	48.5
60代	200	36.5	200	46.5	200	49.0	200	45.5
70代以上	200	43.0	200	46.0	200	46.5	200	49.0

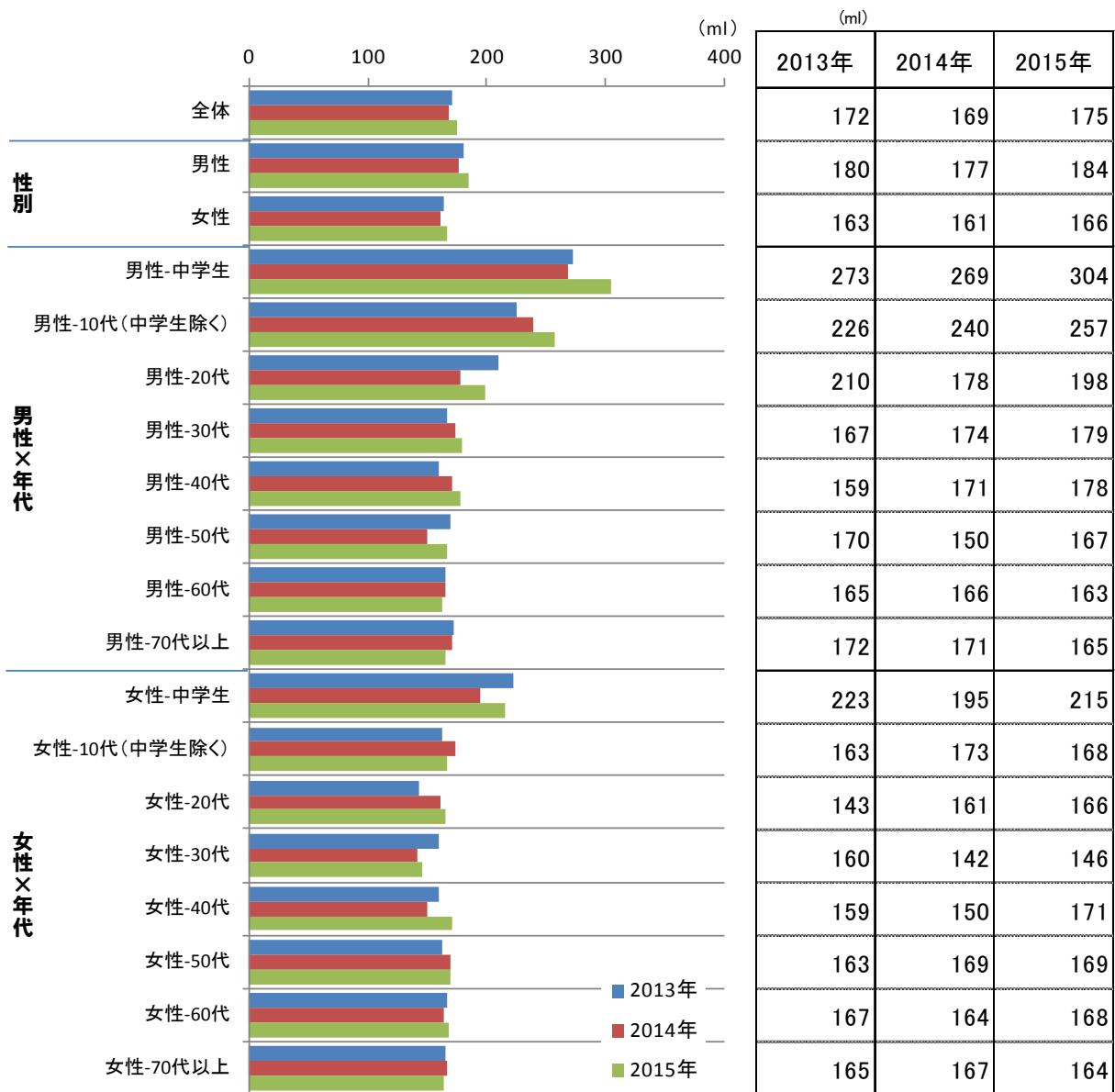
2. 白ものの牛乳類の飲用量

～1日あたりの平均飲用量も前回より増加、2013年水準を上回る～

■白ものの牛乳類を飲む人の1日あたりの飲用量は、前回より増加し、2013年の水準も上回りました。性別でみると男女とも増加し、性年代別では、男性は中学生と20代で、女性は中学生と40代で飲用量の増加が目立ちます。男性の60代以上や女性の10代（中学生を除く）や50代以上では横ばい、あるいはやや減少となっています。

【図表 I-2-1】 性・年代別 問4 白ものの牛乳類を飲むときに1日に飲む量（年間平均・SA）＜飲用者ベース＞

（全体 n=3200、男性計/女性計はそれぞれ n=1600、それ以外はいずれも n=200）（%）



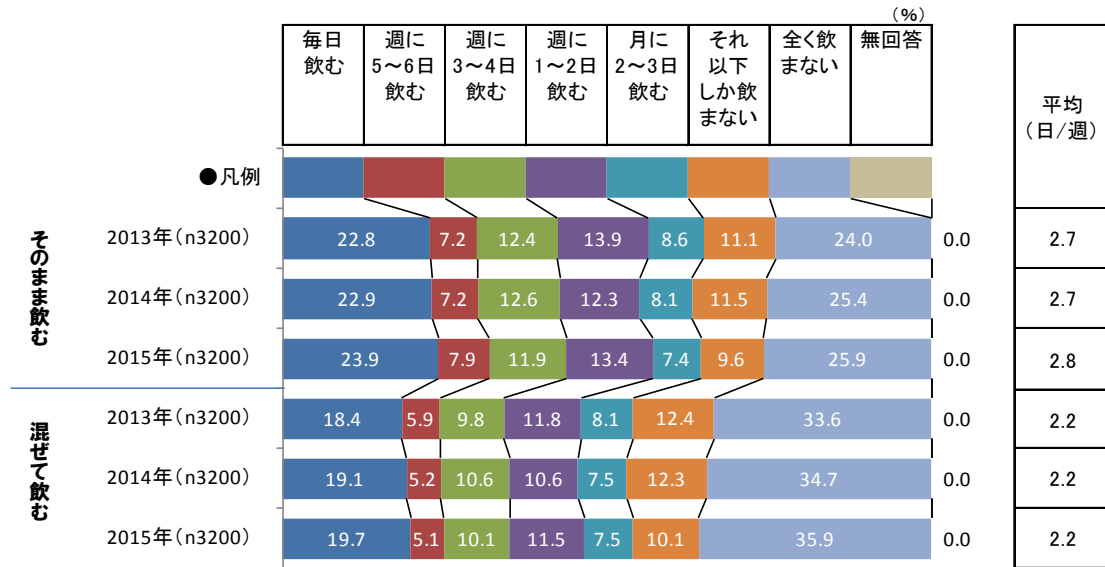
3. 白もの牛乳類の飲み方

～白もの牛乳類の飲み方には大きな変化はみられない～

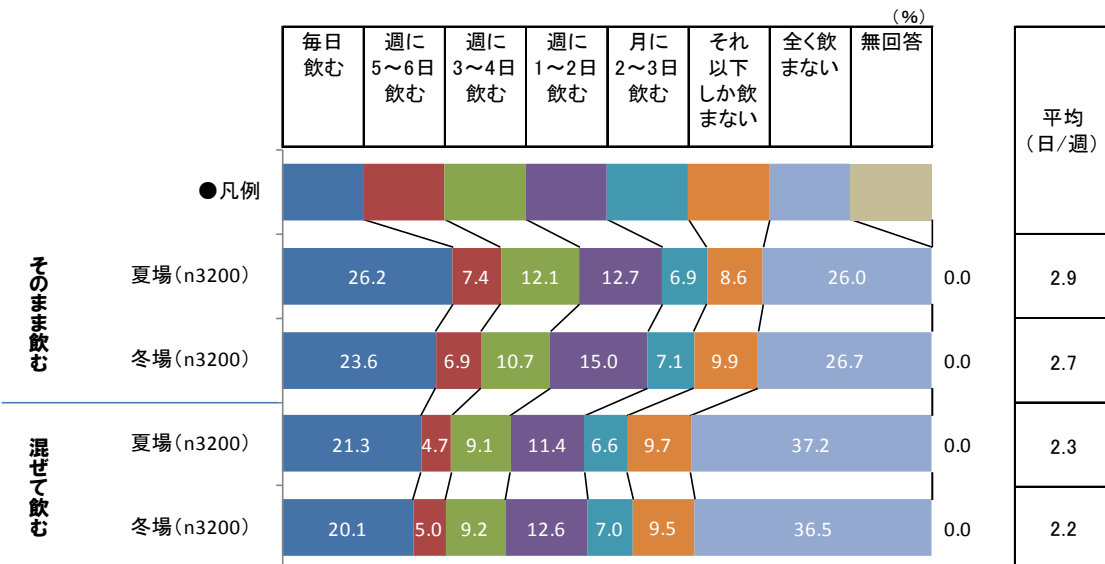
■白もの牛乳類の飲み方は、「そのまま飲む」飲み方で「毎日飲む」人の割合は24%、「他のものと混ぜて飲む」飲み方で「毎日飲む」人の割合は20%となっています。過去3年間の変化を飲み方別にみると、「そのまま飲む」「他のものと混ぜて飲む」でともに平均回数に大きな変化はみられないものの、「毎日飲む」の割合は漸増傾向にあります。

■夏場と冬場の飲用頻度を比べると、「そのまま飲む」飲み方は、「他のものと混ぜて飲む」飲み方より、季節による違いがやや大きくなっています。

【図表 I-3-1】時系列 問2・3 白もの牛乳類の飲用頻度 (SA)



【図表 I-3-2】季節変動 問2・3 白もの牛乳類の飲用頻度 (SA)



【図表 I-3-3】白もの牛乳類を他のものと混ぜて「毎日飲む」飲用者率 (年間平均)

	計	中学生	10代 (中学生除)	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
男性	15.2	18.5	11.5	11.5	16.5	15.5	14.5	15.5	16.5
女性	24.3	8.0	12.5	13.5	33.0	31.0	30.5	21.0	23.0

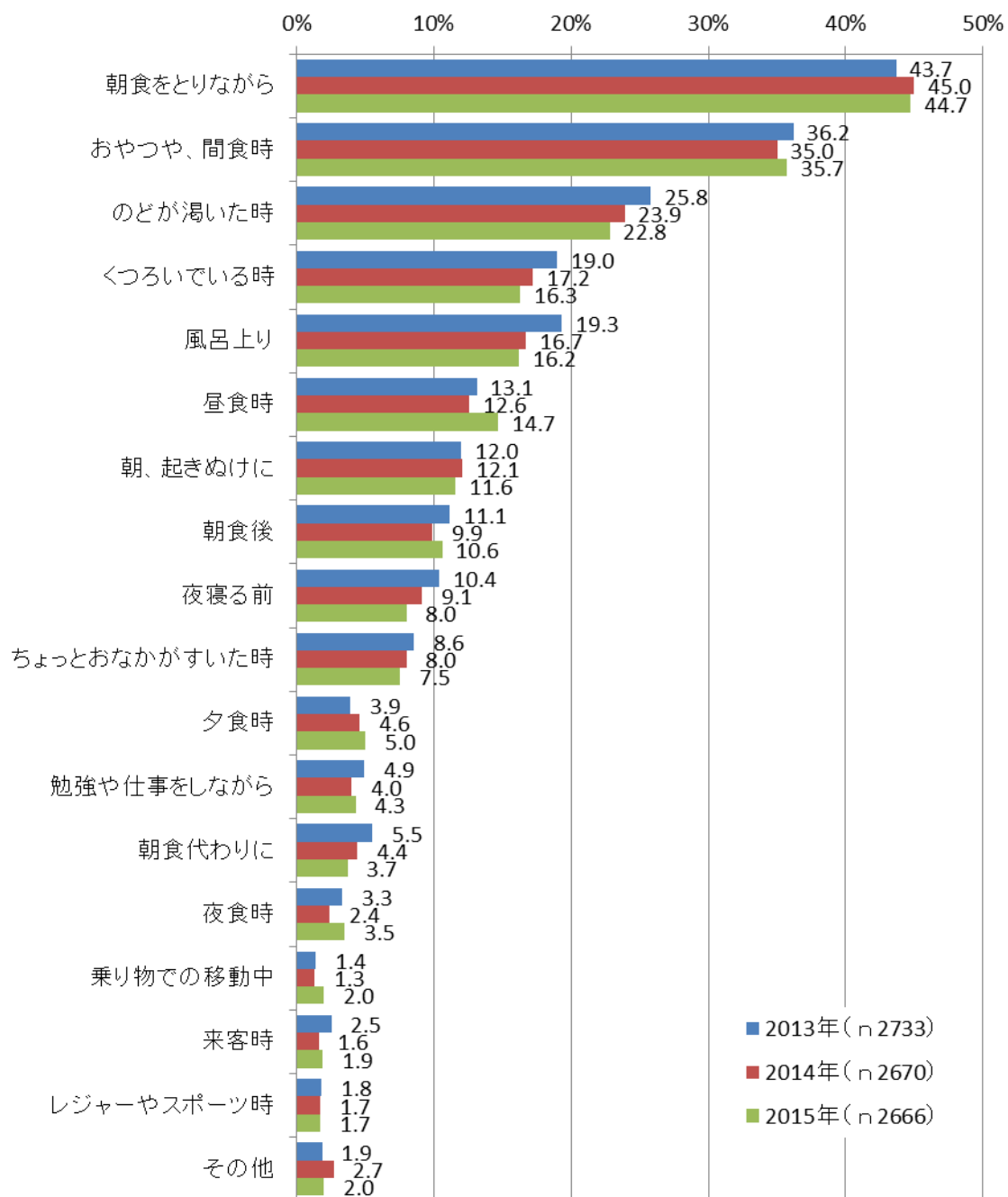
(男性計/女性計はそれぞれn=1600、それ以外はいずれもn=200) (%)

4. 白もの牛乳類の飲用シーン

～飲用シーンのトップは変わらず「朝食をとりながら(45%)」～

- 白もの牛乳類を飲むシーンとしては、「朝食をとりながら」を筆頭に、「おやつや間食時」「のどが渴いたとき」が多くなっています。
- 時系列比較でも大きな変化はみられず、飲用シーンの上位は前述の3項目に変化はありませんが、「のどが渴いた時」や「くつろいでいる時」の飲用は減少傾向がみられます。

【図表 I-4】 時系列 問5 白もの牛乳類の飲用シーン (MA) <飲用者ベース>

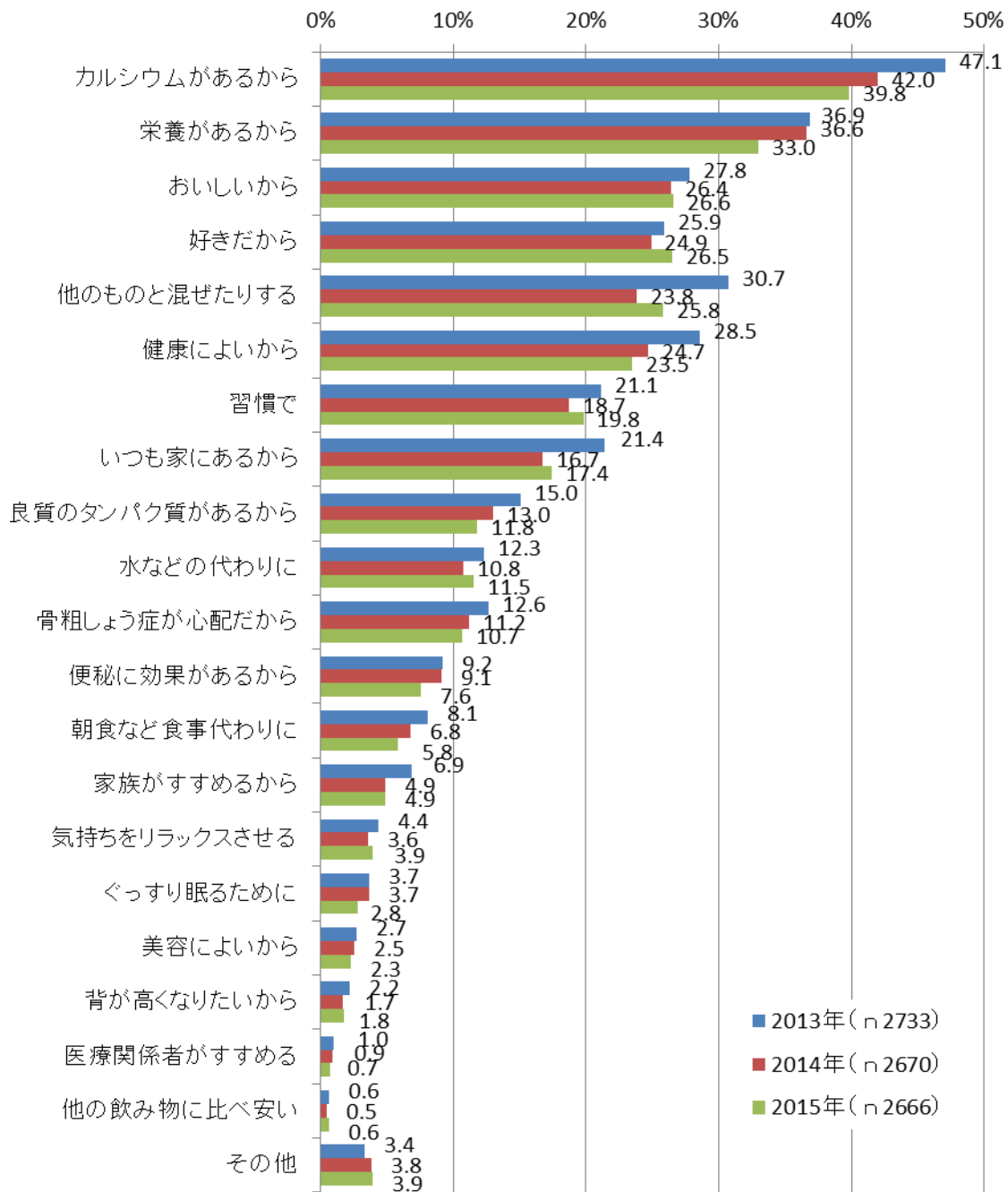


5. 白もの牛乳類の飲用理由

～「カルシウムがあるから」「栄養があるから」の健康関連のほか、「おいしいから」「好きだから」が上位に並ぶ～

- 白もの牛乳類を飲む理由で最も多いのは「カルシウムがあるから」で、2番目に「栄養があるから」、3～4番目には「おいしいから」や「好きだから」が続きます。
- 3年間の時系列比較でみると、「カルシウムがあるから」と「栄養があるから」は2～3ポイント低下しましたが、「好きだから」は約2ポイント増加しています。

【図表 I-5】時系列 問6 白もの牛乳類を飲む理由 (MA) <飲用者ベース>

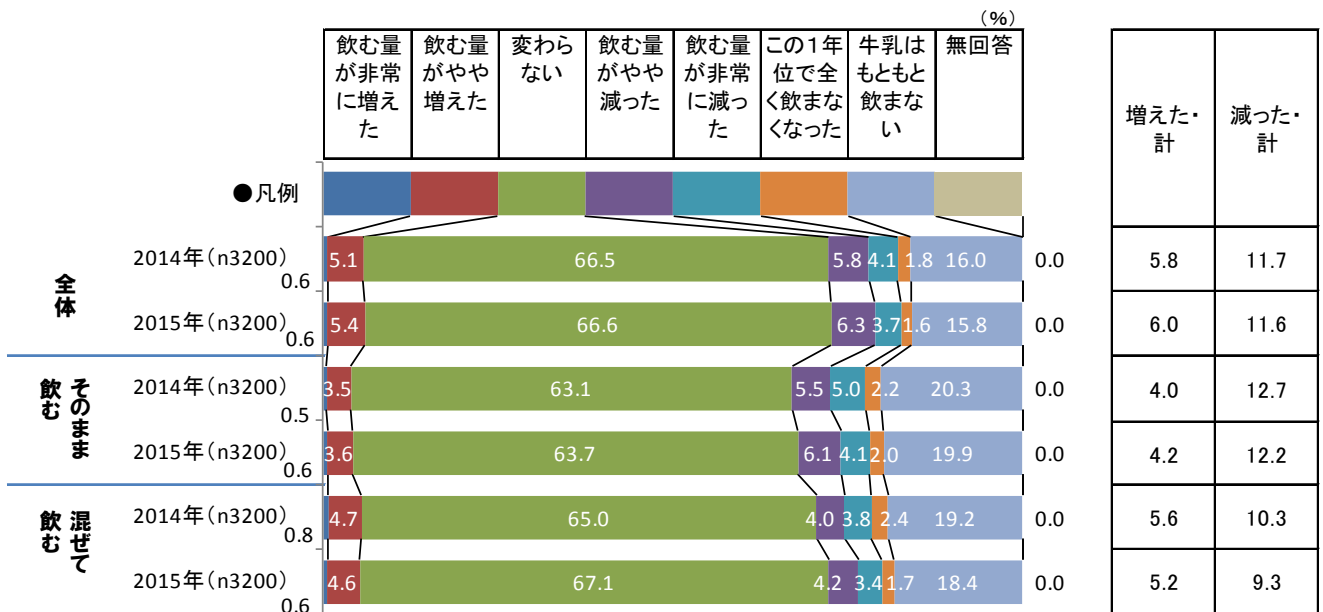


II. 白もの牛乳類飲用量の変化に関する意識

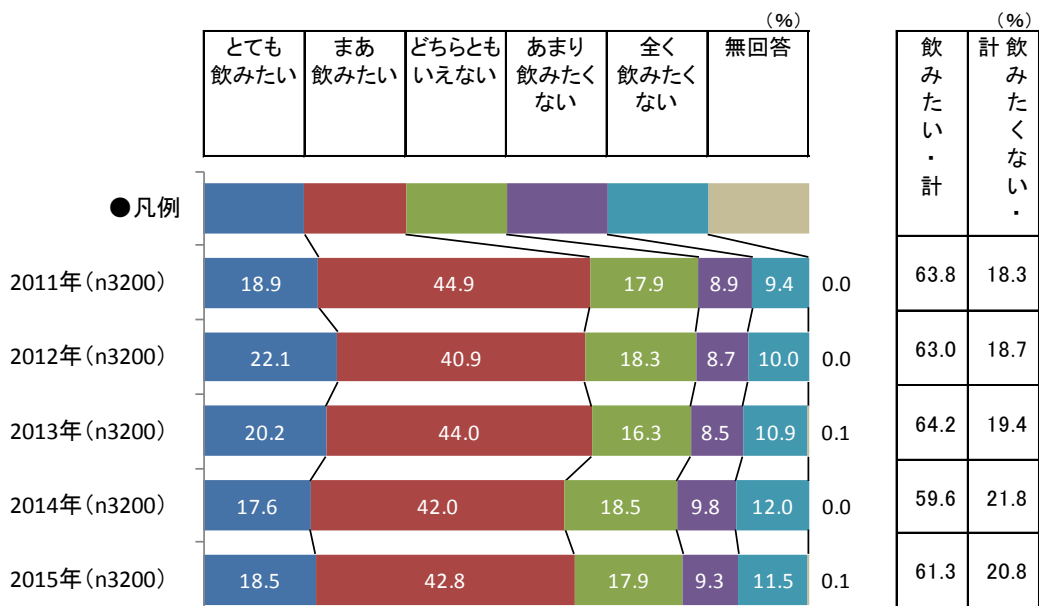
～この1年間に牛乳を飲む量が「減った」と感じる人は12%。「飲みたくない」は増加傾向がストップ～

- この1年間に、そのまま飲む量が「増えた」と答えた人は4%、「減った」と答えた人は12%。一方、混ぜて飲む量は「増えた」と答えた人は5%、「減った」と答えた人は9%。2014年と同様、いずれの飲み方でも「減った」人が「増えた」人を上回り、全体の飲用量についても、「減った」と答えた人(12%)が「増えた」と答えた人(6%)を上回っています。ただし2014年と比べると「減った」計や「もともと飲まない」の割合はやや減少しています。
- 今後の飲用については、全体の61%が飲みたい(「とても飲みたい」「まあ飲みたい」の合計)という意向を示し、飲みたくないという人(「全く飲みたくない」「飲みたくない」の合計)は21%と2割以上ではあるものの、2014年調査時よりも1ポイント減少し、時系列でみても、「飲みたくない」の増加傾向は止まりました。

【図表II-1】 時系列 問7 この1年間の白もの牛乳類の飲用量の増減 (SA)



【図表II-2】 時系列 問9 白もの牛乳類の飲用意向 (SA)

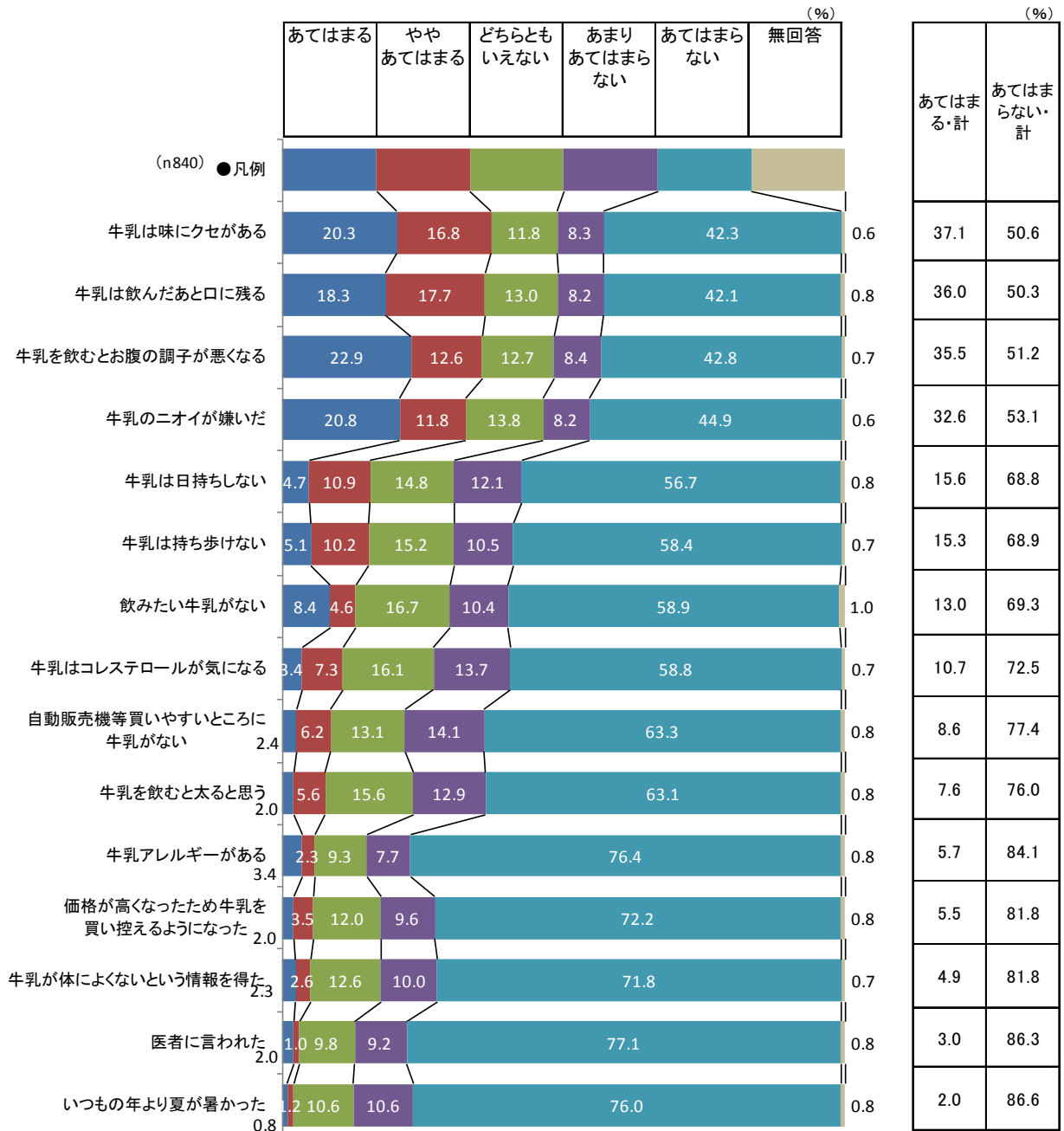


Ⅲ. 白もの牛乳類の飲用を阻害する要因

～牛乳を飲まない主な理由は、「味にクセ」「飲用後、口に残る」「おなかの調子が悪くなる」「ニオイが嫌い」～

■白もの牛乳類の飲用量が減少した、あるいはほとんど飲まない理由としては、「牛乳は味にクセがある (37%)」「牛乳は飲んだあと口に残る (36%)」「牛乳を飲むとお腹の調子が悪くなる (36%)」「牛乳のにおいが嫌い (33%)」の順で多くあげられています。これらが牛乳の飲用を阻害する主な理由といえます。

【図表Ⅲ-1】 問8 飲用量減少・非飲用理由 (SA) <飲用量が減少した人/非飲用者ベース>



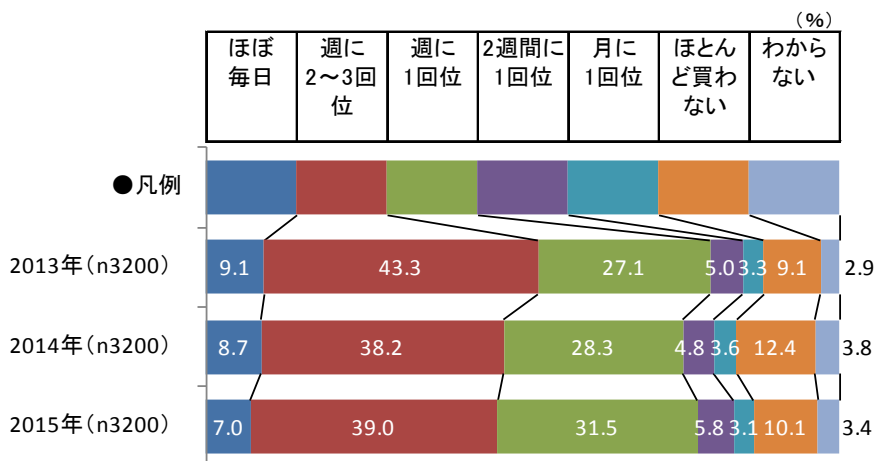
IV. 白もの牛乳類の購入実態

～週に1回以上購入する人が78%、1週間の購入量は平均2.2リットル～

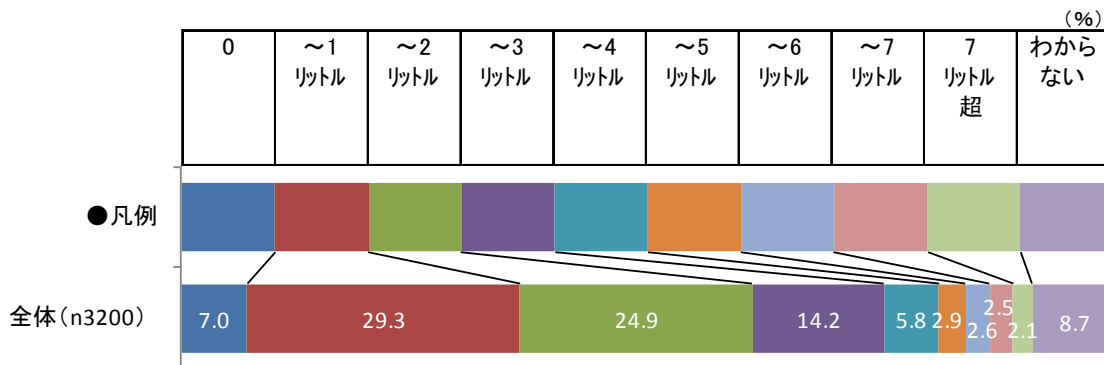
■白もの牛乳の購入頻度は、「ほぼ毎日」は7%、「週に2～3回位」が39%、「週に1回位」が32%です。2014年と比べるとわずかに増加しています。1週間の購入量は1リットル以下が36%、1リットル超2リットル以下が25%で、平均では2.2リットルとなっています。

■白もの牛乳類を自分で購入する人の80%が、この1年間の買い方は「これまでと変わらない」と答えています。また普段主に購入しているものは「生乳100%の普通牛乳」が72%と7割以上を占めています。

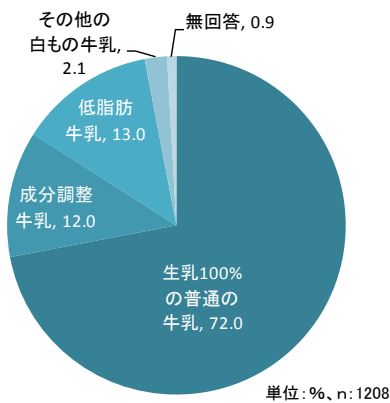
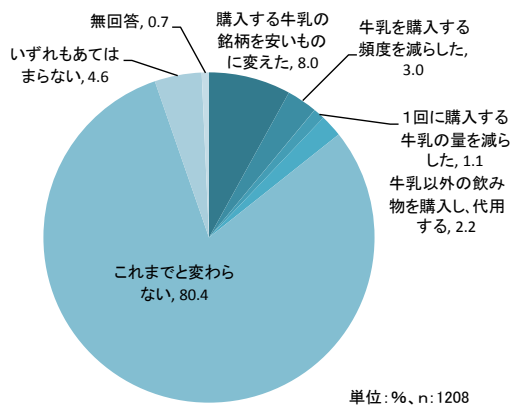
【図表IV-1-1】時系列 問10 白もの牛乳類を購入する頻度 (SA)



【図表IV-1-2】全体 問11 一週間の白もの牛乳類の購入量 (SA)



【図表IV-1-3】全体 問13 白もの牛乳の買い方は変わった (SA) 【図表IV-1-4】全体 問14 普段購入している白もの牛乳 (SA)



平均(リットル/週): 2.2

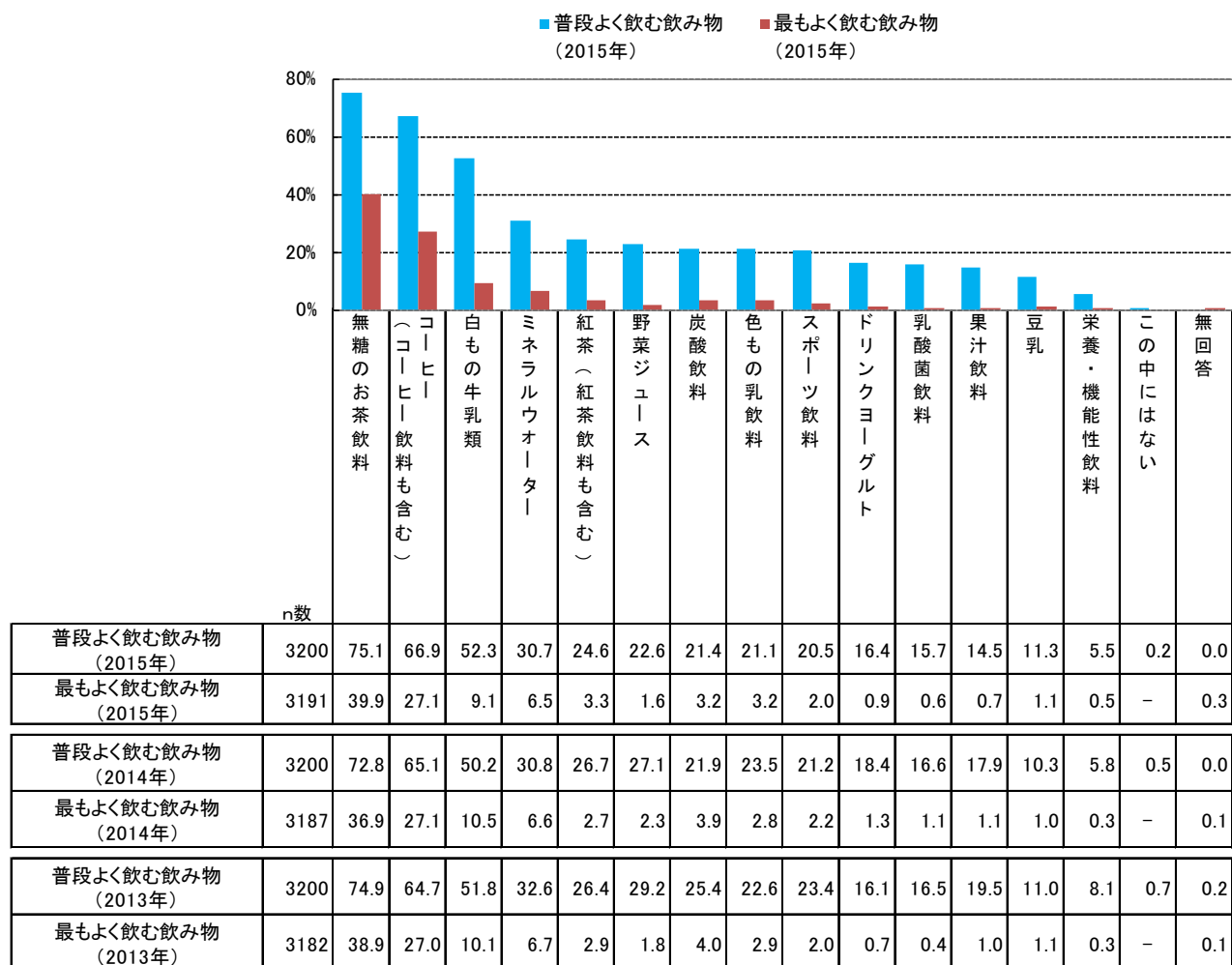
V. いろいろな飲み物と牛乳

～ふだんよく飲む飲み物は「無糖のお茶飲料」、次いで「コーヒー」「白もの牛乳類」が5割以上で続く～

■ふだんよく飲む飲み物をいくつでもあげてもらったところ、最も多いのは「無糖のお茶飲料」で75%となりました。次いで、「コーヒー」が67%、「白もの牛乳類」が52%と続き、いずれも2014年から微増となっています。

■ふだんよく飲む飲み物の中から最もよく飲むものをひとつだけ選んでもらった結果をみると、「無糖のお茶飲料」が40%、「コーヒー」が27%、「白もの牛乳類」が9%で、2014年と比べると「無糖のお茶飲料」が3ポイント増となりましたが、「コーヒー」は横ばい、「白もの牛乳類」は1ポイント減となっています。

【図表V-1】14種類の飲み物の中でよく飲むもの 問16 普段よく飲む（複数回答）／問17 最もよく飲む（単数回答）

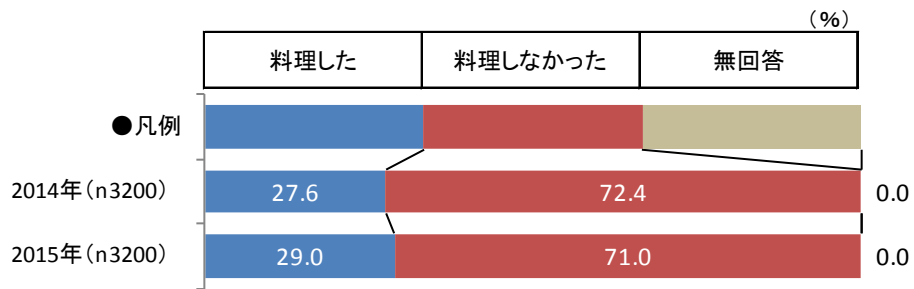


VI. 白もの牛乳類を使った料理の実態 白もの牛乳類の購入実態

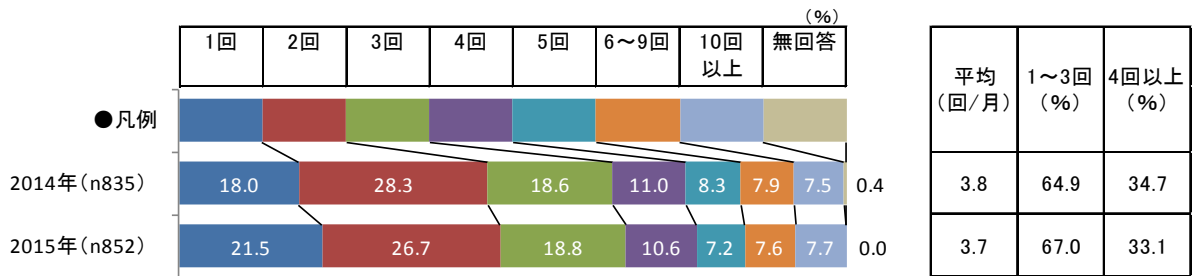
～白もの牛乳類を使った料理の1ヶ月間の実施率は29%、月平均3.7回～

- 調査時点の1ヶ月間（10～11月の間）に、白もの牛乳類を使って料理をした人は29%で、料理の回数は平均3.7回、使用量は平均398.5mlとなっています。
- 2014年と比べると、料理をした人の割合、料理回数に大きな変化はみられませんが、使用量は約10ml増えています。
- 料理のメニューは、2015年も「シチュー」がトップで、次いで「グラタン」「ホットケーキ」となっており、傾向に大きな変化はみられません。

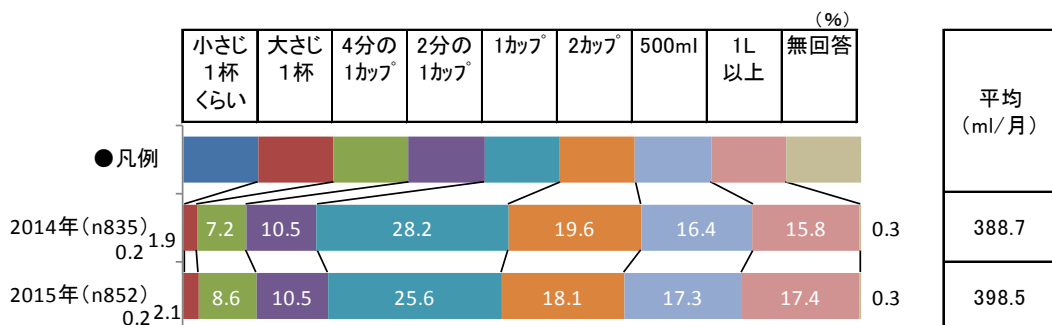
【図表VI-1-1】時系列 問18 この1ヶ月間の白もの牛乳類を使った料理行動（SA）



【図表VI-1-2】時系列 問18-1 白もの牛乳類の料理回数 <この1ヶ月間に白もの牛乳類を使って料理をした人ベース>



【図表VI-1-3】時系列 問18-3 白もの牛乳類の料理使用量 <この1ヶ月間に白もの牛乳類を使って料理をした人ベース>



【図表VI-1-4】時系列 問18-2 白もの牛乳を使った料理 <この1ヶ月間に白もの牛乳類を使って料理をした人ベース>

	シチュー	グラタン	ホットケーキ	スープ、ポタージュ	オムレツ、オムライス	ハンバーグ	カレー	フレンチトースト	ケーキ	パン	プリン	手作りヨーグルト	牛乳寒天	杏仁豆腐	ゼリー	その他
2014年 (n835)	70.7	35.5	32.3	25.2	17.8	18.1	14.3	14.4	8.0	4.9	5.0	4.1	3.0	1.2	1.1	6.6
2015年 (n852)	68.7	31.8	28.4	24.6	14.6	14.6	13.2	12.4	8.0	5.7	4.8	4.1	2.8	1.8	1.3	8.6

(%)

VII. 乳製品の飲食実態と意識

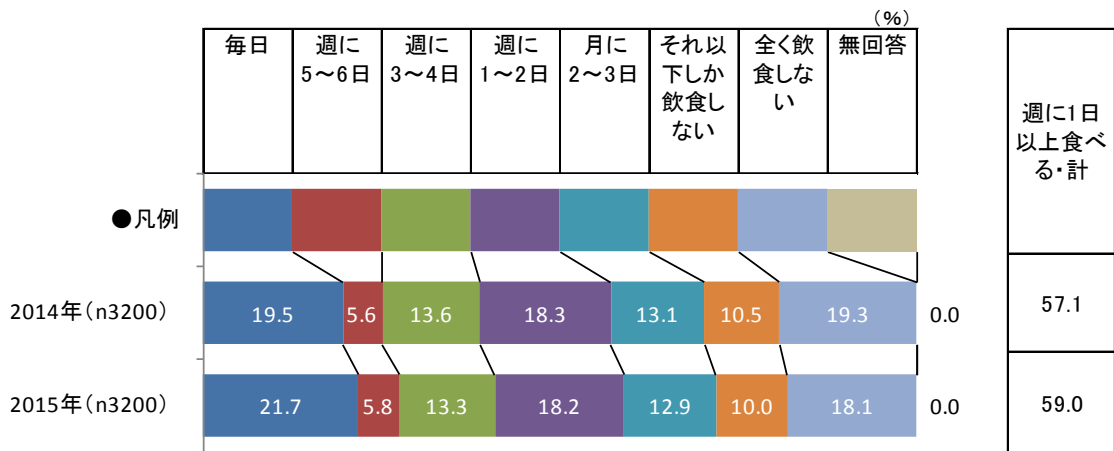
1. ヨーグルトの飲食頻度とタイプ

～ヨーグルトを毎日飲食する人は22%。飲食タイプは「プレーンヨーグルト」が最多～

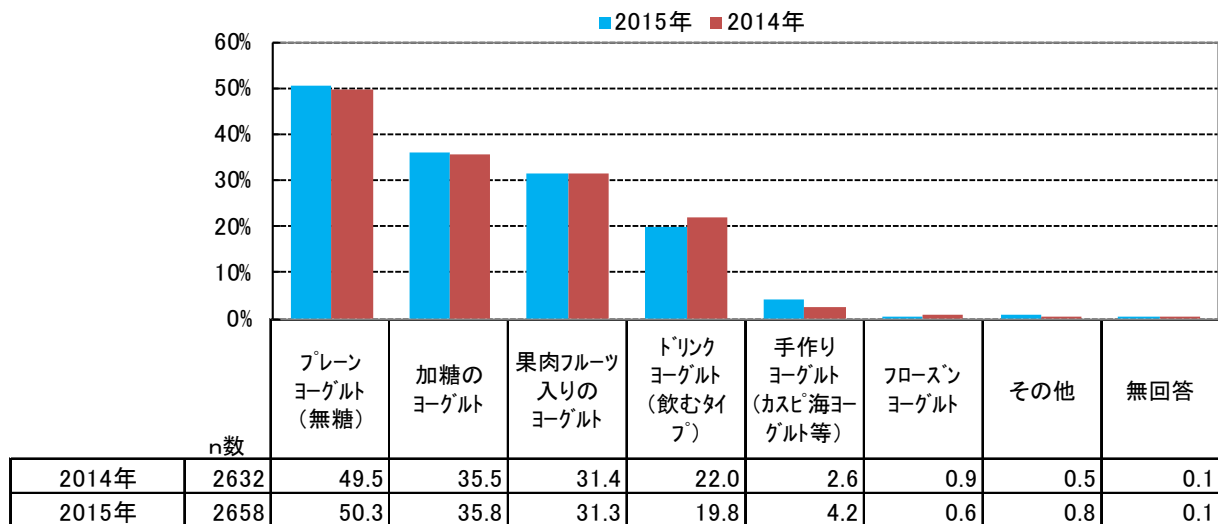
■ヨーグルトの飲食頻度は、「毎日食べたり飲んだりする」が22%で、「週に1～2日」以上ヨーグルトを食べたり飲んだりする人の割合は59%となっています。2014年と比べると「毎日」「週に1日以上食べる計」とも増加しています。

■タイプ別では、「プレーンヨーグルト」が50%、「加糖のヨーグルト」が36%、「果肉フルーツ入りのヨーグルト」が31%で、上位にあげられた3タイプは2014年とほぼ同様の結果となっていますが、「ドリンクヨーグルト」では減少、「手作りヨーグルト」が微増しています。性別でみると、男性は2014年から平均で3g増加、女性は5g増加しています。

【図表VII-1-1】時系列 問19 日頃、ヨーグルトを飲食する頻度



【図表VII-1-2】時系列 問21 飲食するヨーグルトのタイプ (MA) <ヨーグルト飲食者ベース>



【図表VII-1-3】性・年齢別 問20 ヨーグルトを飲食するときに1日に飲食する量<ヨーグルト飲食者ベース>

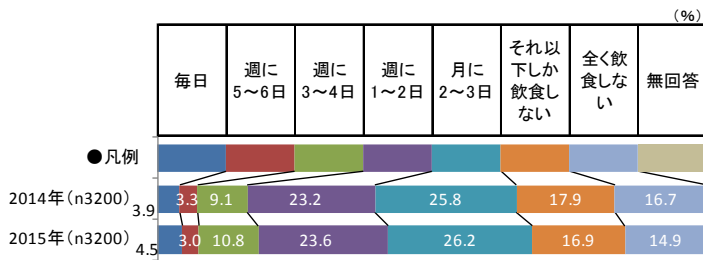
	男性												女性						
	全体	男性計	女性計	中学生	10代(中学生除)	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	中学生	10代(中学生除)	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
2014年(n2632)	99	100	97	103	104	108	95	106	93	101	97	102	102	99	96	98	99	97	93
2015年(n2658)	102	101	102	106	110	104	104	102	107	92	95	104	104	107	99	104	105	101	99

2. チーズの食べ方と購入タイプ

～チーズを週に1日以上食べる人は42%～

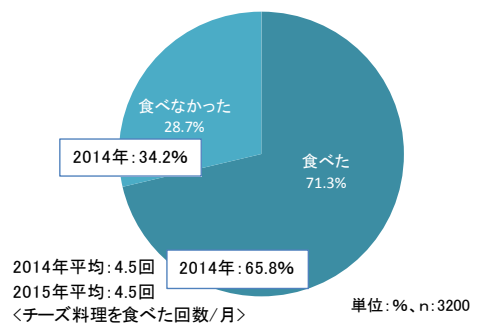
- チーズを「毎日」食べる人は5%で、週に1日以上食べる人が42%を占めます。
- 調査時点を含む1ヶ月間にチーズを使った料理を食べた人は71%で、食べた人の回数は平均4.5回、食べた料理で最も多いのは「ピザ(57%)」でした。2014年より食べる頻度、食べた割合ともに増加しています。
- ナチュラルチーズとプロセスチーズの違いについて認知している人は、「知っている+何となく知っている」の計で47%。購入するチーズの種類は、ナチュラル派が2割強、プロセス派が5割弱、半々が1割強でした。チーズのタイプは「スライスチーズ」64%、「ブロックタイプ」48%、「シュレッドチーズ」36%の順で、「ブロックタイプ」は2014年に比べて3ポイント以上増加しています。

【図表VII-2-1】全体 問22 日頃チーズを食べる頻度(SA)

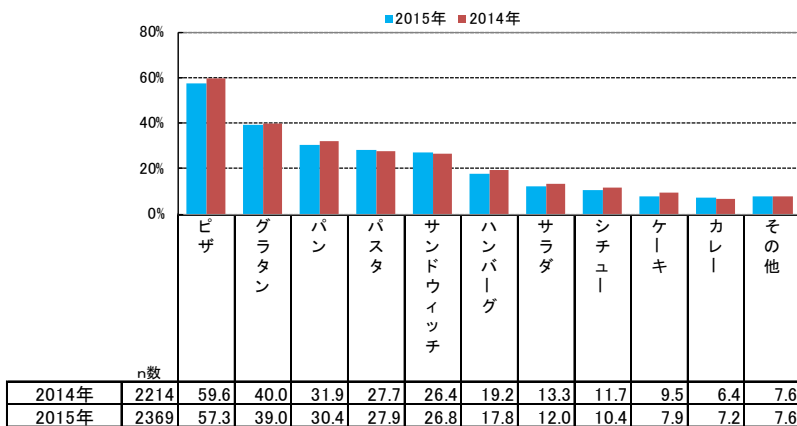


【図表VII-2-2】問24 この1ヶ月でチーズ料理を食べたか(SA)

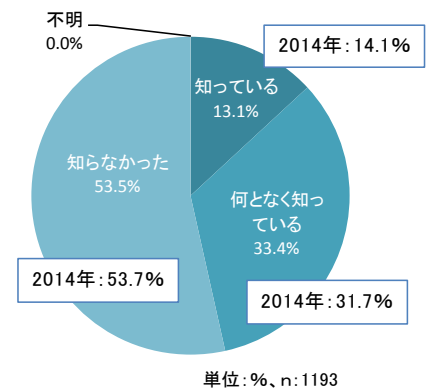
問24 この1ヶ月でチーズ料理を食べたか(SA)



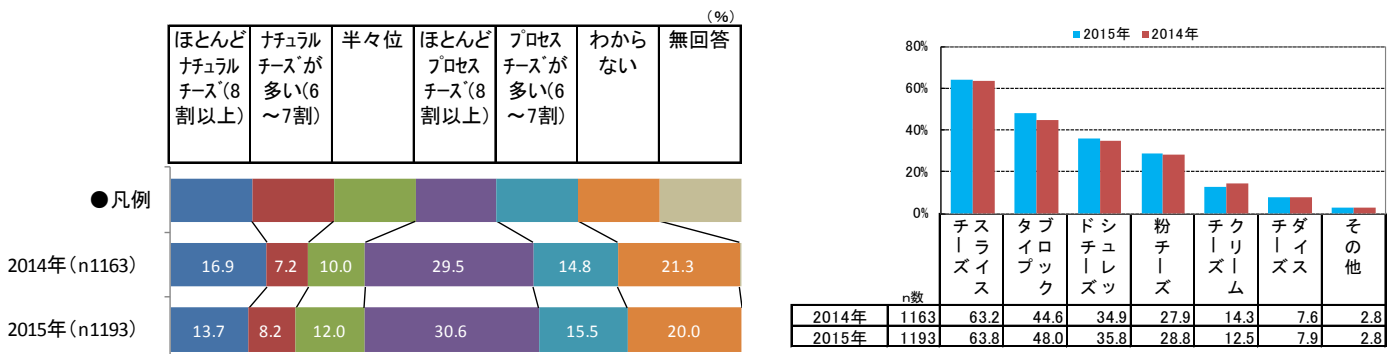
【図表VII-2-3】問24-2 この1ヶ月に食べたチーズ料理(MA)
<チーズ料理飲者ベース>



【図表VII-2-4】問26-2 ナチュラルチーズとプロセスチーズの違いの認知状況(SA)
<チーズ購入者ベース>



【図表VII-2-5】全体 問27・26-1 購入するチーズのタイプ<チーズ購入者ベース>

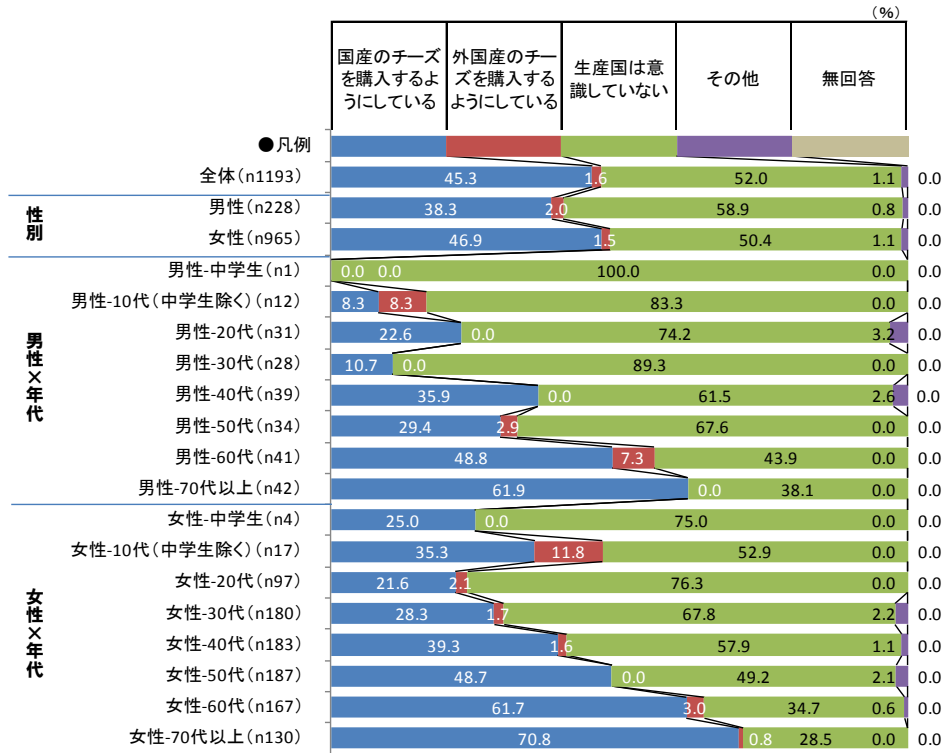


3. チーズ購入の意識

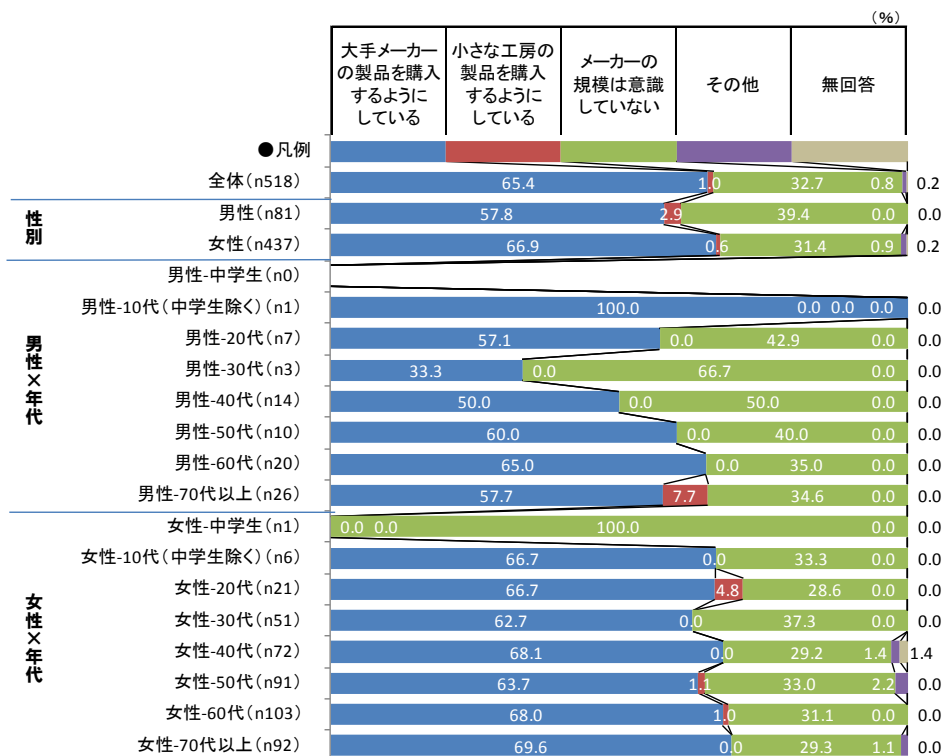
～国産チーズ派は45%、産地を意識しない派は52%と半数以上～

- 普段チーズ購入時に意識することとしては、全体では「国産のチーズを購入するようにしている」が45%で、「生産国は意識していない」が半数以上の52%を占めます。
- 国産チーズ購入で意識することとしては、「大手メーカーの製品を購入するようにしている」が全体の65%を占めます。性別でみると、男性よりも女性でその意識が強くなっています。

【図表VII-3-1】 性・年代別 問28 チーズ購入時の意識する事 (SA) <チーズ購入者ベース>



【図表VII-3-2】 性・年代別 問28-1 国産チーズ購入で意識する事 (SA) <国産チーズ購入者ベース>



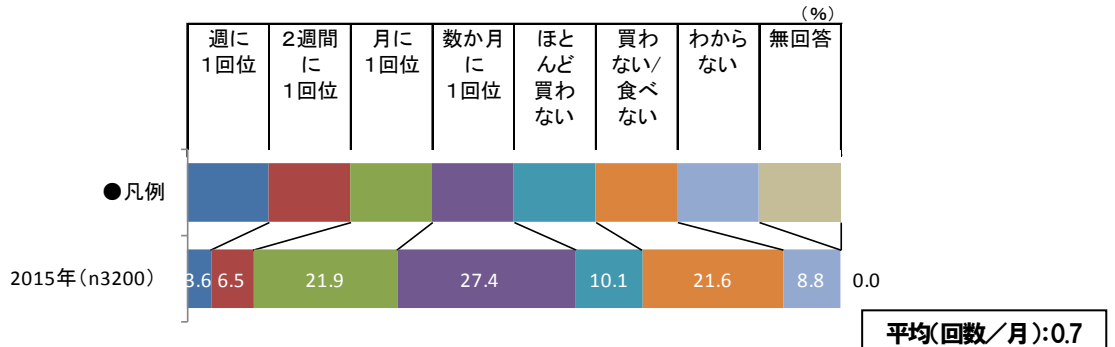
4. バターの購入頻度と食べ方

～バターは「料理に使う」が7割以上、次いで「パンに塗る」が6割～

■バターの購入頻度は、「数カ月に1回位」が27%、「月に1回位」が22%です。一方で「買わない/食べない」も22%となっています。また、買う人の平均回数/月は0.7回となっています。

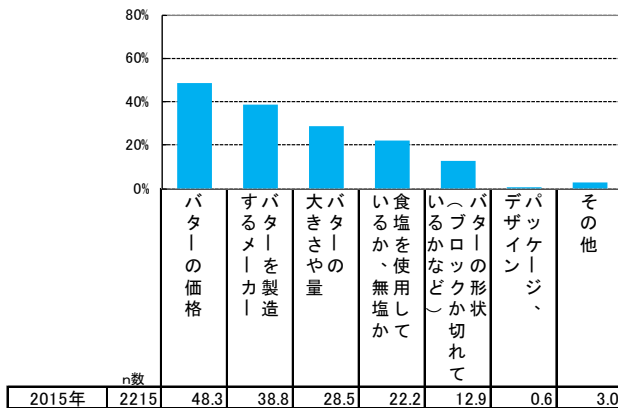
■バター購入時の留意点としては、「バターの価格」48%、「バターを製造するメーカー」39%、「バターの大きさや量」29%、「食塩を使用しているか、無塩か」22%の順で上位にあげられています。バターの使い方としては「料理に使う」が74%、「パンに塗る」が59%で、これらが主となっています。バターの代用品としては「マーガリン」が最多で66%となっています。

【図表VII-4-1】全体 問31 バターの購入頻度 (SA)



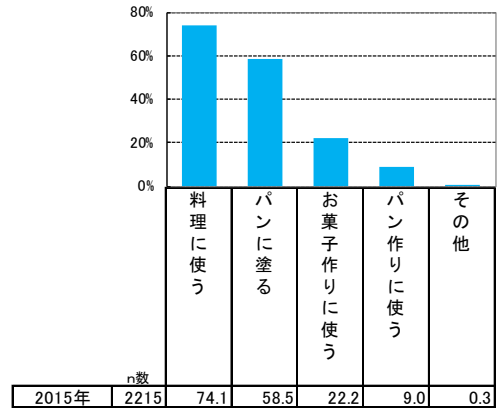
【図表VII-4-2】問32 バター購入時の留意点

<バター購入者ベース> (MA)

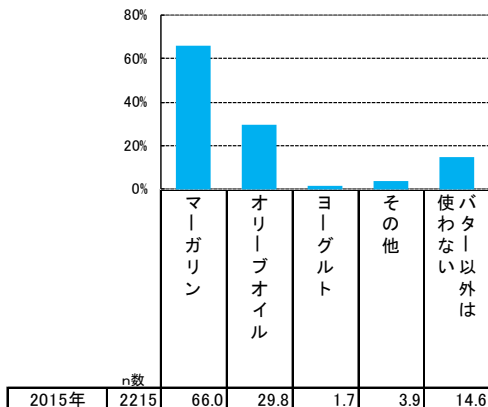


【図表VII-4-3】問33 バターの使い方

<バター購入者ベース> (MA)



【図表VII-4-4】問35 バターの代用品 <バター購入者ベース> (MA)



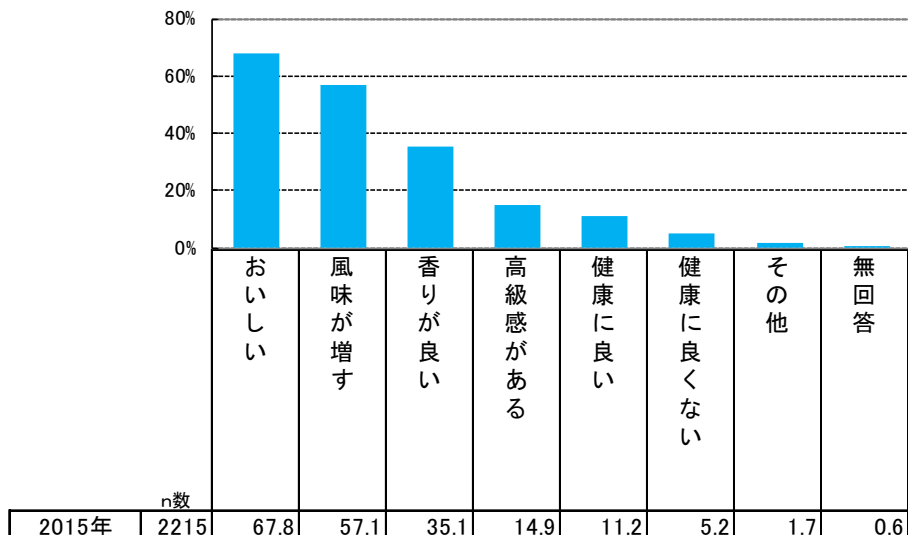
5. バターへの評価と今後の購入意向

～バターは「おいしい」「風味が増す」「香りが良い」～

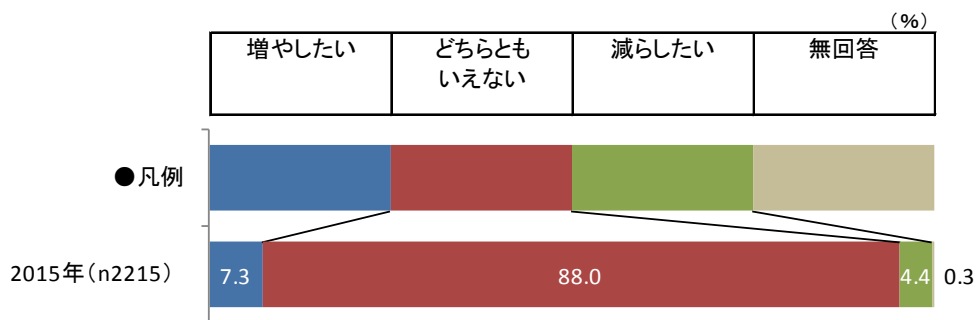
■バターの評価として最も多くあげられたのは「おいしい」で68%。次いで「風味が増す」が57%、「香りが良い」が35%となっています。

■今後の購入意向としては「どちらともいえない」が9割弱を占め、「増やしたい」は7%と、1割以下となっています。

【図表VII-5-1】 問34 バターへの評価 <バター購入者ベース> (MA)



【図表VII-5-2】 問36 今後の購入意向 <バター購入者ベース> (SA)

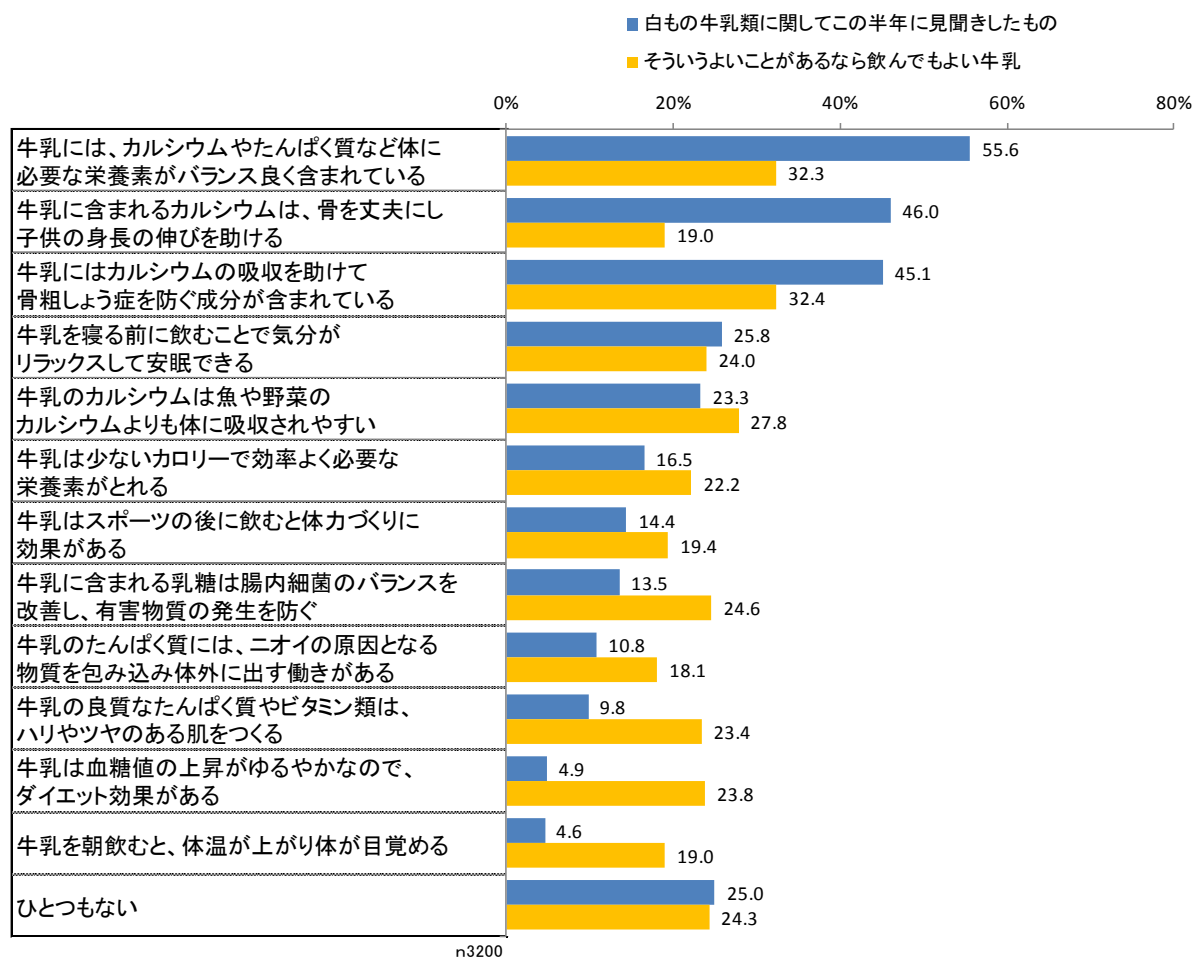


Ⅷ. 白もの牛乳類のベネフィットについての認識

～カルシウムに関連するニーズが高い。健康や美肌、ダイエットも効果的な訴求ポイント～

- 「この半年くらいの間に見たり聞いたりしたもの」「そういうよいことがあるなら飲んでもよい牛乳」について質問しました。
- 見聞きしたことがあるものとして最も多くあげられたのは「牛乳には、カルシウムやたんぱく質など体に必要な栄養素がバランス良く含まれている」で56%。次いで、「牛乳に含まれるカルシウムは、骨を丈夫にし子どもの身長伸びを助ける」が46%、「牛乳にはカルシウムの吸収を助けて骨粗しょう症を防ぐ成分が含まれている」が45%と続きます。
- 「そういうよいことがあるなら牛乳を飲んでもよい」と思うものでは、「牛乳にはカルシウムの吸収を助けて骨粗しょう症を防ぐ成分が含まれている」と「牛乳には、カルシウムやたんぱく質など体に必要な栄養素がバランス良く含まれている」がともに32%、「牛乳のカルシウムは魚や野菜のカルシウムよりも体に吸収されやすい」が28%で多くあげられました。全般にカルシウムやたんぱく質など、栄養に関連する項目の評価が高くなっています。
- また、見聞されていないもののニーズの高さがうかがえるものは、「牛乳に含まれる乳糖は腸内細菌のバランスを改善し、有害物質の発生を防ぐ」「牛乳の良質なたんぱく質やビタミン類は、ハリやツヤのある肌をつくる」「牛乳は血糖値の上昇がゆるやかなので、ダイエット効果がある」「牛乳を朝飲むと、体温が上がり体が目覚める」といった項目です。これらのベネフィットは、今後の牛乳普及の広報活動における訴求ポイントと考えられます。

【図表Ⅷ-1】 問30 見聞きしたことのある白もの牛乳類のベネフィットとニーズ (MA)



- 牛乳類のベネフィットについて、性・年代別でみると、男性は「牛乳には、カルシウムやたんぱく質など体に必要な栄養素がバランス良く含まれている」「牛乳にはカルシウムの吸収を助けて骨粗しょう症を防ぐ成分が含まれている」に関して興味が高くなっています。
- 一方、女性は、「牛乳にはカルシウムの吸収を助けて骨粗しょう症を防ぐ成分が含まれている」「牛乳の良質なたんぱく質やビタミン類は、ハリやツヤのある肌をつくる」「牛乳には、カルシウムやたんぱく質など体に必要な栄養素がバランス良く含まれている」に関する興味が3割以上と高くなっています。
- 女性40代についてみると、「牛乳の良質なたんぱく質やビタミン類は、ハリやツヤのある肌をつくる」が4割近くに達し、特に注目されるベネフィットとなっています。

【図表Ⅷ-2】性別・女性40代 問30 見聞きしたことのある白もの牛乳類のベネフィットとニーズ (MA)

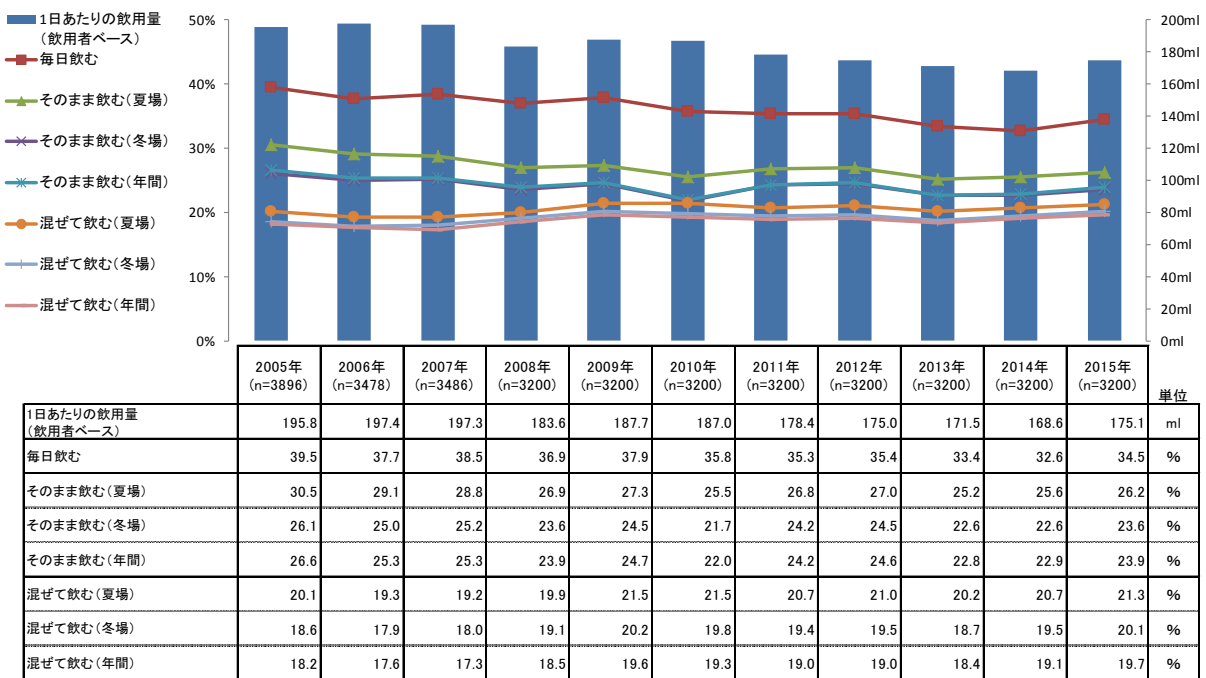
	(1) 白もの牛乳類に関して、この半年に見聞きしたもの				(2) そういうよいことがあるなら、飲んでもよい牛乳			
	全体	男性	女性	女性-40代	全体	男性	女性	女性-40代
牛乳には、カルシウムやたんぱく質など体に必要な栄養素がバランス良く含まれている	55.6	54.3	56.9	61.0	32.3	32.4	32.2	36.5
牛乳に含まれるカルシウムは、骨を丈夫にし子供の身長伸びを助ける	46.0	44.0	48.1	51.5	19.0	18.3	19.6	24.5
牛乳にはカルシウムの吸収を助けて骨粗しょう症を防ぐ成分が含まれている	45.1	39.3	50.9	47.5	32.4	29.1	35.7	37.0
牛乳を寝る前に飲むことで気分がリラックスして安眠できる	25.8	19.3	32.3	40.0	24.0	21.8	26.2	33.0
牛乳のカルシウムは魚や野菜のカルシウムよりも体に吸収されやすい	23.3	21.1	25.5	24.5	27.8	26.0	29.7	34.5
牛乳は少ないカロリーで効率よく必要な栄養素がとれる	16.5	14.1	18.9	15.0	22.2	20.9	23.5	23.0
牛乳はスポーツの後に飲むと体カづくり効果がある	14.4	15.3	13.6	11.0	19.4	20.4	18.3	22.0
牛乳に含まれる乳糖は腸内細菌のバランスを改善し、有害物質の発生を防ぐ	13.5	12.4	14.5	13.0	24.6	23.6	25.6	31.5
牛乳のたんぱく質には、ニオイの原因となる物質を包み込み体外に出す働きがある	10.8	10.2	11.4	15.0	18.1	17.8	18.3	22.0
牛乳の良質なたんぱく質やビタミン類は、ハリやツヤのある肌をつくる	9.8	6.3	13.4	11.0	23.4	13.2	33.8	39.0
牛乳は血糖値の上昇がゆるやかなので、ダイエット効果がある	4.9	4.3	5.5	6.0	23.8	19.2	28.3	30.5
牛乳を朝飲むと、体温が上がり体が目覚める	4.6	4.3	4.9	6.0	19.0	17.9	20.2	20.0
ひとつもない	25.0	28.2	21.7	21.0	24.3	27.1	21.5	15.0

IX. 今後の飲用拡大に向けての考察

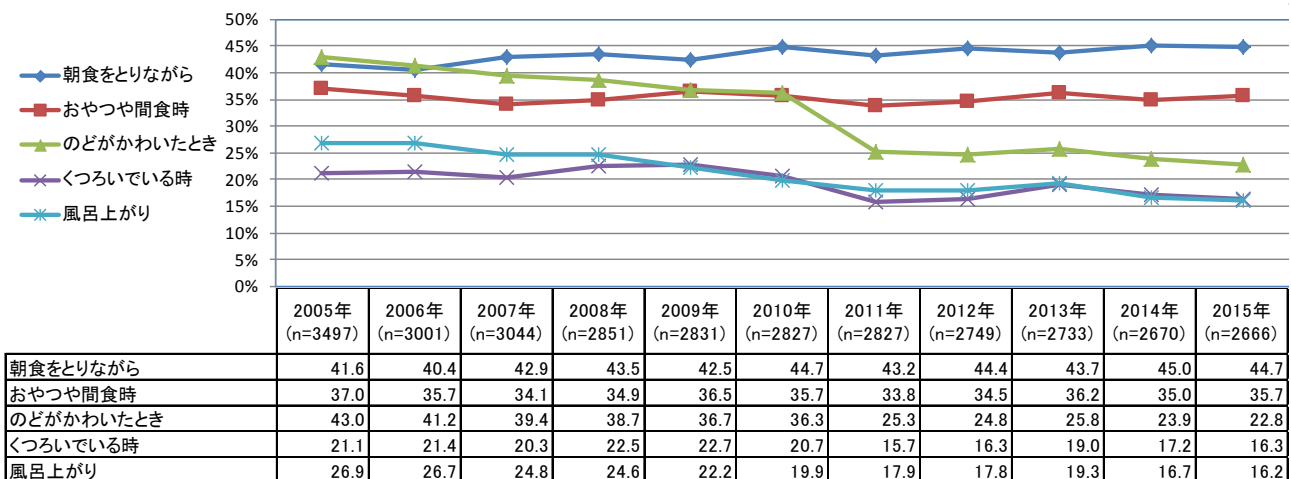
～健康面だけでなく「美肌・ダイエット」等の美容面の訴求で消費拡大に～

- 2005年以降2014年まで、中学生以上の日本人の白もの牛乳類の飲用量・飲用機会は低下傾向が続いていましたが、2015年調査ではその傾向がとまり、飲用量は2012年の水準に戻りました。「毎日飲む」割合も増加し、「そのまま飲む」や「混ぜて飲む」でも「毎日飲む」割合が上向きとなっています。
- 白もの牛乳類の飲用シーンや飲用理由の変化をみると、朝食とおやつや間食時が引き続き主なシーンであります。「止渴」「風呂上がり」といったシーンでの飲用は減ってきています。また飲む理由では「カルシウムがあるから」や「栄養があるから」といった意識は弱くなっていますが、「おいしいから」「好きだから」「他のものと混ぜたりする」が2014年に比べて微増しました。
- 牛乳・乳製品関連の消費拡大には、「おいしい」だけでなく様々な飲料といっしょに、あるいは料理に使えるといった長所（他のものと混ぜたりする）と飲み方、使い方の多様なスタイルを提案することが重要と思われます。
- これまでのカルシウムや栄養豊富といった評価以上に、「ハリやツヤのある肌をつくる」や「ダイエット効果」などまだまだあまり知られていないが効果が消費者、特に主たる購入層である女性の関心と呼ぶものと思われます。今後は、健康・美容面での良さを訴求することが重要です。

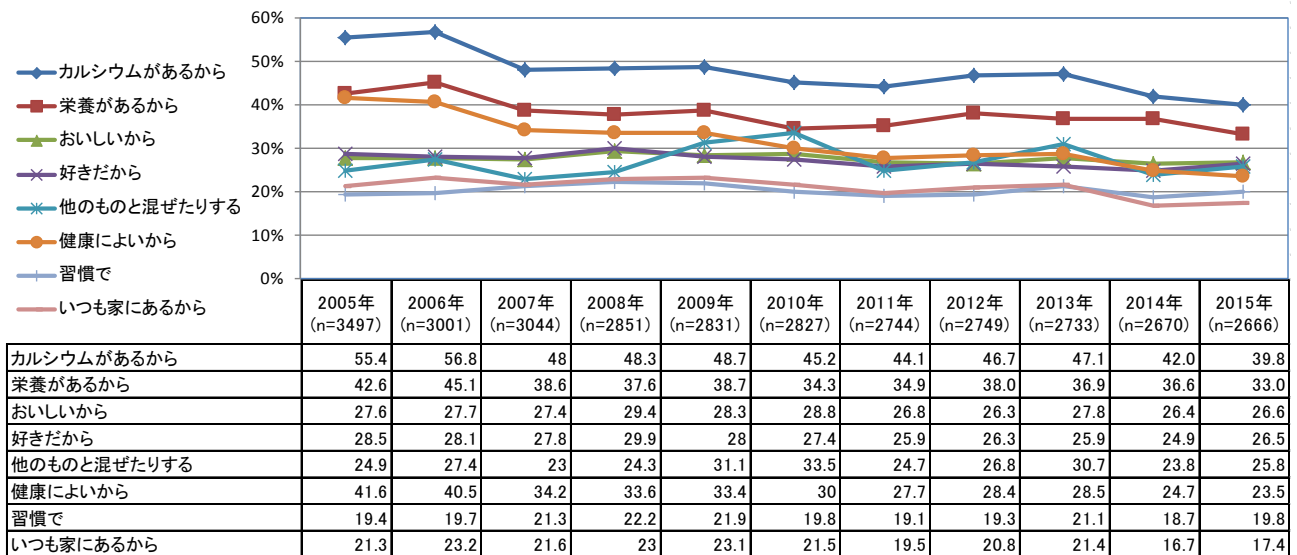
【図表 IX-1】 白もの牛乳類を「毎日飲む」飲用者率と1人1日あたりの飲用量（中学生以上）



【図表 IX-2】 時系列 問5 白もの牛乳類の飲用シーン (MA) <飲用者ベース>



【図表IX-3】時系列 問6 白もの牛乳を飲む理由 (MA) <飲用者ベース>



【図表IX-4】見聞きはしていないが、評価できる牛乳のベネフィット

<全体> n=3200

	この半年に見聞きしたものの	そういうよいことがあるなら、飲んでもよい	今回聞いたことによる効果
血糖値上昇がゆるやかで、ダイエット効果がある	4.9	23.8	18.9
牛乳を朝飲むと、体温が上がり体が目覚める	4.6	19.0	14.4
良質たんぱく質やビタミン類はハリやツヤある肌作る	9.8	23.4	13.6
乳糖は腸内細菌バランス改善・有害物質発生防ぐ	13.5	24.6	11.1
たんぱく質が二酸化炭素原因物質包み込み体外に出す	10.8	18.1	7.3
少ないカロリーで効率よく必要な栄養素がとれる	16.5	22.2	5.7
スポーツの後に飲むと体力づくりに効果がある	14.4	19.4	5.0
カルシウムは魚・野菜カルシウムより体に吸収されやすい	23.3	27.8	4.5
寝る前に飲むと気分がリラックスして安眠できる	25.8	24.0	-1.8
カルシウム吸収助け骨粗しょう症防ぐ成分含まれる	45.1	32.4	-12.7
カルシウムは、骨を丈夫にし子供の身長を伸ばす	46.0	19.0	-27.0
体に必要な栄養素がバランス良く含まれている	55.6	32.3	-23.3

<女性> n=1600

	この半年に見聞きしたものの	そういうよいことがあるなら、飲んでもよい	今回聞いたことによる効果
血糖値上昇がゆるやかで、ダイエット効果がある	5.5	28.3	22.8
良質たんぱく質やビタミン類はハリやツヤある肌作る	13.4	33.8	20.4
牛乳を朝飲むと、体温が上がり体が目覚める	4.9	20.2	15.3
乳糖は腸内細菌バランス改善・有害物質発生防ぐ	14.5	25.6	11.1
たんぱく質が二酸化炭素原因物質包み込み体外に出す	11.4	18.3	6.9
スポーツの後に飲むと体力づくりに効果がある	13.6	18.3	4.7
少ないカロリーで効率よく必要な栄養素がとれる	18.9	23.5	4.6
カルシウムは魚・野菜カルシウムより体に吸収されやすい	25.5	29.7	4.2
寝る前に飲むと気分がリラックスして安眠できる	32.3	26.2	-6.1
カルシウム吸収助け骨粗しょう症防ぐ成分含まれる	50.9	35.7	-15.2
体に必要な栄養素がバランス良く含まれている	56.9	32.2	-24.7
カルシウムは、骨を丈夫にし子供の身長を伸ばす	48.1	19.6	-28.5

調査票

■ ■ ■ ご記入にあたって ■ ■ ■

1. 各質問の回答は、あなたのご意見に最も近いものを選び、質問の最後に(1つだけ○印)とあれば「1つだけ」、(いくつでも○印)とあれば「いくつでも」あてはまる番号を○で囲んでください。
2. 「その他」に該当する場合は番号を○で囲み、()内に具体的な内容をご記入ください。
3. ほとんどの質問が回答を選んでもいただくものですが、数字をご記入いただく質問もあります。
4. 質問によってはご回答いただく方が限られる場合があります。矢印(→)や【 】の指示に従ってお進みください。

■ ■ ■ 白もの牛乳類（注）についてお聞きします。 ■ ■ ■

(注) ここでいう白もの牛乳類とは、生乳100%の普通の牛乳や、成分調整牛乳、低脂肪牛乳、機能強化牛乳（カルシウム、鉄分、ビタミンDなどを加えたもの）などの白い牛乳類をいいます。市販のいわゆるコーヒー牛乳やフルーツ牛乳などは含みません。

【全ての方に】

問1 あなたは、日頃、どの程度白もの牛乳類をお飲みになりますか。

コーヒー、紅茶やココアなど他の飲み物に入れたり、シリアル(オートミール、コーンフレーク等)にかけたりなど、そのまま飲む以外の場合も含めてお答えください。
ただし、料理・ケーキ・手作りヨーグルトに使う場合は除きます。(1つだけ○印)

- | | | | | |
|---------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 毎日飲む | 2. 週に5～6日飲む | 3. 週に3～4日飲む | 4. 週に1～2日飲む | 5. 月に2～3日飲む |
| 6. それ以下しか飲まない | 7. 全く飲まない | | | |

■ ■ ■ 白もの牛乳類の飲み方についてお聞きします。 ■ ■ ■

【全ての方に】

問2 あなたは、日頃、どの程度白もの牛乳類をそのままお飲みになりますか。

夏場、冬場、年間平均でお知らせください。
コーヒーなど他の飲み物に入れたり、シリアルにかけたり、料理・ケーキ・手作りヨーグルトに使う場合は除いてお答えください。
ただし、あたためたり、氷を入れたり、砂糖・ハチミツ等甘味料だけを加えたりする飲み方は、そのまま飲む飲み方に含めます。

		そのまま飲む						
		毎日飲む	5週 以内に 6日 飲む	3週 以内に 4日 飲む	1週 以内に 2日 飲む	2月 以内に 3日 飲む	飲ま れな い下 しか	全 く飲 まな い
	(それぞれ1つずつ○印) →							
ア)	夏場は	1	2	3	4	5	6	7
イ)	冬場は	1	2	3	4	5	6	7
ウ)	年間平均すると	1	2	3	4	5	6	7

【全ての方に】

問3 では、あなたは、日頃、どの程度白もの牛乳類をコーヒー、紅茶やココアなど他の飲み物に入れて、または、牛乳に他のものを混ぜてお飲みになりますか。

夏場、冬場、年間平均でお知らせください。

		他のものと混ぜて飲む						
		毎日飲む	5週 以内に 6日 飲む	3週 以内に 4日 飲む	1週 以内に 2日 飲む	2月 以内に 3日 飲む	飲ま れな い下 しか	全 く飲 まな い
	(それぞれ1つずつ○印) →							
ア)	夏場は	1	2	3	4	5	6	7
イ)	冬場は	1	2	3	4	5	6	7
ウ)	年間平均すると	1	2	3	4	5	6	7

白もの牛乳類を全く飲まない方(問1で「7」とお答えの方)は、問7にお進みください。

【白もの牛乳類を飲む方（問1で「1～6」とお答えの方）に】

問4 あなたは、白もの牛乳類を飲むときは1日に合計でどれくらいの量を飲みますか。
夏場、冬場、年間平均でお知らせください。
コーヒーなど他の飲み物に入れたり、シリアルにかけたりなど、そのまま飲む以外の場合も含めて、「牛乳ビン1本分200ml」を目安としてお答えください。ただし、料理・ケーキ・手作りヨーグルトに使っているものは除きます。

	1日に白もの牛乳類を飲む量							
	50 ml 未 満	50 ml く ら い	100 ml (牛 乳 ビ ン 半 分)	200 ml (牛 乳 ビ ン 1 本)	400 ml (牛 乳 ビ ン 2 本)	600 ml (牛 乳 ビ ン 3 本)	800 ml (牛 乳 ビ ン 4 本)	1 ℓ (牛 乳 ビ ン 5 本) 以 上
(それぞれ1つずつ○印) →								
ア) 夏場は	1	2	3	4	5	6	7	8
イ) 冬場は	1	2	3	4	5	6	7	8
ウ) 年間平均すると	1	2	3	4	5	6	7	8

【白もの牛乳類を飲む方（問1で「1～6」とお答えの方）に】

問5 あなたは、ふだん、白もの牛乳類をどのような時に飲みますか。そのまま飲む以外の場合も含めて、次の中からすべてお知らせください。(いくつでも○印)

1. 朝、起きぬげに	7. おやつや、間食時	13. 勉強や仕事をしながら
2. 朝食をとりながら	8. 夜食時	14. レジャーやスポーツ時
3. 朝食後	9. 風呂上り	15. くつろいでいる時
4. 朝食代わりに	10. 夜寝る前	16. 乗り物での移動中
5. 昼食時	11. のどが渴いた時	17. 来客時
6. 夕食時	12. ちょっとおながすいた時	18. その他()

【白もの牛乳類を飲む方（問1で「1～6」とお答えの方）に】

問6 あなたが白もの牛乳類を飲む理由は何ですか。次の中から、いくつでもお答えください。(いくつでも○印)

1. おいしいから	12. 良質のタンパク質があるから
2. 好きだから	13. 美容によいから
3. 栄養があるから	14. 便秘に効果があるから
4. カルシウムがあるから	15. 健康によいから
5. 朝食など食事代わりに	16. くつすり眠るために
6. 水などの代わりに	17. 気持ちをリラックスさせるために
7. 他のものと混ぜたり、他のものにかけてりするため	18. 背が高くなりたから
8. 習慣で	19. 医師など医療関係者がすすめるから
9. いつも家にあるから	20. 他の飲み物に比べて安いから
10. 家族がすすめるから	21. その他()
11. 骨粗しょう症が心配だから	

■■■この1年間の白もの牛乳類の飲み方の変化についてお聞きします。■■■

【全ての方に】

問7 あなたは、この1年間に白もの牛乳類を飲む量が増えましたか、それとも減りましたか。(ア)そのまま飲む場合、(イ)混ぜて飲む場合、(ウ)全体では、それぞれについてお知らせください。

	非飲 常 む に 量 増 が え た	や飲 やむ 増 量 え が た	変 わ ら な い	や飲 やむ 減 量 つ が た	非飲 常 む に 量 減 が つ た	飲こ まの な1 く年 な位 つで た全 く	飲牛 ま乳 はも とも と
	(それぞれ1つずつ○印) →						
ア) そのまま飲む場合	1	2	3	4	5	6	7
イ) 混ぜて飲む場合	1	2	3	4	5	6	7
ウ) 全体では	1	2	3	4	5	6	7

問7の(ウ)で「1」「2」「3」とお答えの方
全体では「飲む量が非常に増えた」「飲む量がやや増えた」「変わらない」方
⇒問9へ

問7の(ウ)で「4」「5」「6」「7」とお答えの方
全体では「飲む量がやや減った」「飲む量が非常に減った」「この1年くらいで全く飲まなくなった」「牛乳はもともと飲まない」方
⇒問8へ

問9へ

問8へ

【牛乳を飲む量が減った方／飲まない方（問7の(ウ)で4、5、6、7」とお答えの方)に】

問8 次のア)～ソ)のことからは、あなたの牛乳を飲む量が減った理由、あるいはあなたが牛乳を飲まない理由としてどのくらいあてはまりますか。それぞれについて、「1 あてはまる」から「5 あてはまらない」までのいずれかの数字をお選びください。

		あてはまる	ややあてはまる	いどちらもないとも	あてはまらない	あてはまらない
(それぞれ1つずつ○印)						
ア)	牛乳は味にクセがあるから	1	2	3	4	5
イ)	牛乳のニオイが嫌いだから	1	2	3	4	5
ウ)	牛乳は飲んだあと口に残るから	1	2	3	4	5
エ)	牛乳を飲むとお腹の調子が悪くなるから	1	2	3	4	5
オ)	牛乳を飲むと太ると思うから	1	2	3	4	5
カ)	牛乳はコレステロールが気になるから	1	2	3	4	5
キ)	牛乳は日持ちしないから	1	2	3	4	5
ク)	牛乳は持ち歩けないから	1	2	3	4	5
ケ)	自動販売機・売店など買いやすいところに牛乳がないから	1	2	3	4	5
コ)	飲みたい牛乳がないから	1	2	3	4	5
サ)	牛乳が体によくないという情報を本などで得たから	1	2	3	4	5
シ)	医者に言われたから	1	2	3	4	5
ス)	牛乳アレルギーがあるから	1	2	3	4	5
セ)	価格が高くなったため牛乳を買い控えるようになったから	1	2	3	4	5
ソ)	いつもの年より夏が暑かったから	1	2	3	4	5

【全ての方に】

問9 あなたは、今後、牛乳をどの程度飲みたいと思いますか。「1 とても飲みたい」から「5 全く飲みたいくない」までの数字の中から1つお選びください。(1つだけ○印)

1. とても飲みたい	2. まあ飲みたい	3. どちらともいえない	4. あまり飲みたいくない	5. 全く飲みたいくない
------------	-----------	--------------	---------------	--------------

■■■白もの牛乳類の購入についてお聞きします。■■■

【全ての方に】

問10 お宅では、ふだん白もの牛乳類をどのくらいの頻度で購入していますか。ご自身でわからない場合は、家族に聞くなどしてお答えください。(1つだけ○印)

1. ほぼ毎日	2. 週に2～3回	3. 週に1回	4. 2週間に1回	5. 月に1回
6. ほとんど買わない	7. わからない			

【全ての方に】

問11 お宅では、平均すると1週間に白もの牛乳類をどのくらい購入していますか。ご自身でわからない場合は、家族に聞くなどしてお答えください。下記の記入例に従い、リットルを単位として小数点以下1位までお答えください。なお、白もの牛乳類を全く買わない場合は「0」とお書きください。わからない場合は、「*わからない」をお選びください。

<記入例>

1週間に1リットルパックを2本と200ml瓶を3本買っている場合(100mlは0.1リットルです)

約 . リットル

1週間に購入する量の合計 → 約 . リットル *わからない

【全ての方に】

問12 お宅では、ふだんあなたが白もの牛乳類を購入していますか。あてはまる方についてすべてお答えください。
(いくつでも○印)

1. 自分(本人)	2. 自分以外の同居している家族	3. その他()
-----------	------------------	-----------

⇒ 「1 自分(本人)」を選んだ方は問13へ

⇒ 「1 自分(本人)」を選ばなかった方は問16へ

【ご自分で白もの牛乳を購入する方(問12で「1 自分(本人)」とお答えの方)に】

問13 では、この1年くらいの間に、あなたの白もの牛乳の「買い方」は変わりましたか。(1つだけ○印)

1. 購入する牛乳の銘柄を安いものに変えた	4. 牛乳以外の飲み物を購入し、代用するようになった
2. 牛乳を購入する頻度を減らした	5. これまでと変わらない
3. 1回に購入する牛乳の量を減らした	6. いずれもあてはまらない

【ご自分で白もの牛乳を購入する方(問12で「1 自分(本人)」とお答えの方)に】

問14 あなたがふだん主に購入している白もの牛乳は、次のどれですか。(1つだけ○印)

1. 生乳100%の普通の牛乳	⇒問16へ	2. 成分調整牛乳	⇒問15へ
3. 低脂肪牛乳	⇒問15へ	4. その他の白もの牛乳	⇒問16へ

【問14で「2 成分調整牛乳」または「3 低脂肪牛乳」とお答えの方に】

問15 あなたはどのような理由で成分調整牛乳または低脂肪牛乳を購入していますか。

次のア)~エ)のそれぞれについて、「1 あてはまる」から「5 あてはまらない」までのいずれかの数字をお選びください。

(それぞれ1つずつ○印) →		あてはまる	ややあてはまる	いどちらでもない	あてはまらない	あてはまらない
		1	2	3	4	5
ア)	普通牛乳よりも価格が安いので	1	2	3	4	5
イ)	味が普通牛乳よりも好みなで	1	2	3	4	5
ウ)	普通牛乳より脂肪分が少なく体に良さそうなので	1	2	3	4	5
エ)	値段の割には普通牛乳と変わらないので	1	2	3	4	5

■ ■ ■ ふだんよく飲む飲み物についてお聞きします。 ■ ■ ■

【全ての方に】

問16 あなたが、ふだんよく飲む飲み物を、次の中からお知らせください。(いくつでも○印)

問17 では、あなたは、問16でお答えのふだんよく飲む飲み物のなかで、最もよく飲むものはどれですか。(1つだけ○印)

	↓	問16 ふだんよく飲む (いくつでも○印)	問17 最もよく飲む (1つだけ○印)
ア)	白もの牛乳類	1	1
イ)	色もの乳飲料(いわゆるカフェオレ、コーヒー牛乳、フルーツ牛乳、ミルクココアなど)	2	2
ウ)	ドリンクヨーグルト	3	3
エ)	乳酸菌飲料(ヤクルトなど)	4	4
オ)	果汁飲料	5	5
カ)	野菜ジュース	6	6
キ)	豆乳	7	7
ク)	炭酸飲料(コーラ、ファンタなど)	8	8
ケ)	コーヒー(コーヒー飲料も含む)	9	9
コ)	紅茶(紅茶飲料も含む)	10	10
サ)	無糖のお茶飲料(緑茶、麦茶、ウーロン茶など)	11	11
シ)	スポーツ飲料(ポカリスエットなど)	12	12
ス)	栄養・機能性飲料(アミノ式・アミノサプリなど)	13	13
セ)	ミネラルウォーター	14	14
ソ)	この中にはない	15	-

■■■牛乳を使った料理（デザートやお菓子を含む）についてお聞きします。■■■

【全ての方に】

問18 あなたは、この1ヶ月間に白もの牛乳類を使って料理（デザートやお菓子を含む）をしましたか。（1つだけ○印）

1. した ⇒問18-1へ	2. しなかった ⇒問19へ
---------------	----------------

【この1ヶ月間に白もの牛乳類を使って料理をした方に】

問18-1 その回数をお知らせください。

この1ヶ月間に白もの牛乳類を使った料理の回数	→	<input type="text"/>	<input type="text"/>	回
------------------------	---	----------------------	----------------------	---

【この1ヶ月間に白もの牛乳類を使って料理をした方に】

問18-2 それはどんな料理でしたか。次の中からあてはまるものをすべてお答えください。（いくつでも○印）

1. シチュー	5. オムレツ、オムライス	9. ケーキ	13. プリン
2. スープ、ポタージュ	6. ハンバーグ	10. パン	14. ゼリー
3. グラタン	7. フレンチトースト	11. 手作りヨーグルト	15. 杏仁豆腐
4. カレー	8. ホットケーキ	12. 牛乳寒天	16. その他()

【この1ヶ月間に白もの牛乳類を使って料理をした方に】

問18-3 この1ヶ月間にあなたが料理（デザートやお菓子を含む）に使った白もの牛乳類の量にいちばん近いものを、次の中からお知らせください。お答えいただきたいのは、1人分の量ではなく、料理に使った量全体です。（1つだけ○印）

1. 小さじ1杯くらい(5ml)	2. 大さじ1杯(15ml)	3. 4分の1カップ(50ml)	4. 2分の1カップ(100ml)
5. 1カップ(200ml)	6. 2カップ(400ml)	7. 500ml	8. 1ℓ以上

■■■ヨーグルトについてお聞きします。■■■

【全ての方に】

問19 あなたは、日頃どの程度ヨーグルトを食べたり飲んだりしていますか。食べるタイプ、飲むタイプ両方含めてお答えください。（1つだけ○印）

1. 毎日食べる/飲む	2. 週に5～6日食べる/飲む	3. 週に3～4日食べる/飲む
4. 週に1～2日食べる/飲む	5. 月に2～3日食べる/飲む	6. それ以下しか食べない/飲まない
7. 全く食べない/飲まない	⇒問22へ	

【ヨーグルトを食べる/飲む方（問19で「1～6」とお答えの方）に】

問20 あなたが、ヨーグルトを食べる（飲む）ときは、1日に合計でどのくらいの量（食べる量＋飲む量）になりますか。市販のヨーグルト1人用1カップが約100gです。（1つだけ○印）

1. 50g未満	2. 50gくらい	3. 100gくらい	4. 150gくらい	5. 200gくらい
6. 250gくらい	7. 300gくらい	8. 400g以上		

【ヨーグルトを食べる/飲む方（問19で「1～6」とお答えの方）に】

問21 あなたは、どのようなタイプのヨーグルトを食べたり飲んだりすることが多いですか。（いくつでも○印）

1. プレーンヨーグルト(無糖)	4. ドリンクヨーグルト(飲むタイプ)	7. その他()
2. 加糖のヨーグルト	5. 手作りヨーグルト(カスピ海ヨーグルト等)	
3. 果肉フルーツ入りのヨーグルト	6. フローズンヨーグルト	

■■■チーズについてお聞きします。■■■

【全ての方に】

問22 あなたは、日頃どの程度チーズを食べていますか。（1つだけ○印）

1. 毎日食べる	2. 週に5～6日食べる	3. 週に3～4日食べる
4. 週に1～2日食べる	5. 月に2～3日食べる	6. それ以下しか食べない
7. 全く食べない	⇒問24へ	

【チーズを食べる方（問22で「1～6」とお答えの方）に】

問23 あなたは、チーズを食べるときは、1日に合計でどのくらいの量になりますか。市販のスライスチーズ1枚が約20gです。（1つだけ○印）

1. 10g未満	2. 10gくらい	3. 20gくらい	4. 30gくらい	5. 40gくらい
6. 50gくらい	7. 60gくらい	8. 70g以上		

【全ての方に】

問24 あなたは、この1ヶ月間にチーズ料理を食べましたか。(1つだけ○印)

1. 食べた	⇒問24-1へ	2. 食べなかった	⇒問25へ
--------	---------	-----------	-------

【この1ヶ月間にチーズ料理を食べた方に】

問24-1 その回数をお知らせください。

この1ヶ月間にチーズ料理を食べた回数	→	<input type="text"/>	<input type="text"/>	回
--------------------	---	----------------------	----------------------	---

【この1ヶ月間にチーズ料理を食べた方に】

問24-2 それはどんな料理でしたか。次の中からあてはまるものをすべてお答えください。(いくつでも○印)

1. ピザ	4. ハンバーグ	7. サラダ	10. ケーキ
2. グラタン	5. シチュー	8. サンドウィッチ	11. その他()
3. パスタ	6. カレー	9. パン	

【全ての方に】

問25 お宅では、ふだんあなたがチーズを購入していますか。あてはまる方についてすべてお答えください。(いくつでも○印)

1. 自分(本人)	2. 自分以外の同居している家族	3. その他()
-----------	------------------	-----------

⇒「1 自分(本人)」を選んだ方は問26-1へ

⇒「1 自分(本人)」を選ばなかった方は問30へ

【ご自分でチーズを購入する方(問25で「1 自分(本人)」とお答えの方に)に】

問26-1 あなたは、どのようなタイプのチーズを購入しますか。(いくつでも○印)

1. ブロックタイプ(固形)	4. ダイスチーズ(サイコロ状)	7. その他()
2. スライスチーズ(薄切りタイプ)	5. 粉チーズ	
3. シュレッドチーズ(細かく切ったタイプ)	6. クリームチーズ	

問26-2 あなたは、「ナチュラルチーズ」「プロセスチーズ」の違いについて、ご存じですか。(1つだけ○印)

※「ナチュラルチーズ」とは、加熱処理を加えず、チーズ中にある乳酸菌や酵素、熟成目的に添加したカビ等がそのまま残っているチーズです。一方、「プロセスチーズ」は、数種類のチーズを混合し、加熱溶解し、殺菌した後に成型したものです。

1. 知っている	2. 何となく知っている	3. 知らなかった
----------	--------------	-----------

【ご自分でチーズを購入する方(問25で「1 自分(本人)」とお答えの方に)に】

問27 あなたが購入するチーズは、ナチュラルチーズですか、プロセスチーズですか。(1つだけ○印)

1. ほとんどナチュラルチーズ(8割以上)	4. ほとんどプロセスチーズ(8割以上)
2. ナチュラルチーズが多い(6~7割)	5. プロセスチーズが多い(6~7割)
3. 半々くらい	6. わからない

【ご自分でチーズを購入する方(問25で「1 自分(本人)」とお答えの方に)に】

問28 あなたは、普段チーズを購入する時にどのようなことを意識していますか。また、それはどのような理由ですか。(1つだけ○印)

1. 国産のチーズを購入するようにしている	*その理由 ()
2. 外国産のチーズを購入するようにしている	
3. 生産国は意識していない	
4. その他()	

【国産のチーズを購入するようにしている方(問28で「1」とお答えの方に)に】

問28-1 あなたは、国産のチーズを購入するときにどのようなことを意識していますか。また、それはどのような理由ですか。(1つだけ○印)

1. 大手メーカーの製品を購入するようにしている	*その理由 ()
2. 小さな工房の製品を購入するようにしている	
3. メーカーの規模は意識していない	
4. その他()	

【ご自分でチーズを購入する方(問25で「1 自分(本人)」とお答えの方に)に】

問29 あなたは、ふだんチーズをどこで購入していますか。(いくつでも○印)

1. スーパー	3. デパート	5. 宅配・通信販売・ネットスーパー
2. コンビニエンスストア	4. ディスカウントストアなどの店	6. その他()

■■■健康や食生活についてお聞きします。■■■

【全ての方に】

問30 次にあげる白もの牛乳類に関することがらについて、(1)、(2)にあてはまるものをすべてお答えください。

- (1) あなたが、この半年くらいの間に、テレビや新聞、雑誌などで見たり聞いたりしたものはどれですか。(いくつでも○印)
 (2) あなたが、「そういうよいことがあるなら牛乳を飲んでよい」と思うものはどれですか。(いくつでも○印)

	(1) この半年位の間に 見たり、聞いたり したもの (いくつでも○印)	(2) 「そういうよいこと があるなら飲んで よい」と 思うもの (いくつでも○印)
ア) 牛乳には、カルシウムやたんぱく質など体に必要な栄養素がバランス良く含まれている	1	1
イ) 牛乳を朝飲むと、体温が上がり体が目覚める	2	2
ウ) 牛乳は血糖値の上昇がゆるやかなので、ダイエット効果がある	3	3
エ) 牛乳を寝る前に飲むことで気分がリラックスして安眠できる	4	4
オ) 牛乳に含まれるカルシウムは、骨を丈夫にし子供の身長を助ける	5	5
カ) 牛乳のたんぱく質には、ニオイの原因となる物質を包み込み体外に出す働きがある	6	6
キ) 牛乳の良質なたんぱく質やビタミン類は、ハリやツヤのある肌をつくる	7	7
ク) 牛乳は少ないカロリーで効率よく必要な栄養素がとれる	8	8
ケ) 牛乳に含まれる乳糖は腸内細菌のバランスを改善し、有害物質の発生を防ぐ	9	9
コ) 牛乳はスポーツの後に飲むと体力づくりに効果がある	10	10
サ) 牛乳のカルシウムは魚や野菜のカルシウムよりも体に吸収されやすい	11	11
シ) 牛乳にはカルシウムの吸収を助けて骨粗しょう症を防ぐ成分が含まれている	12	12
ス) ひとつもない	13	13

■■■バターについてお聞きします。■■■

【全ての方に】

問31 お宅では、ふだんバターをどのくらいの頻度で購入していますか。ご自身でわからない場合は、家族に聞くなどしてお答えください。(1つだけ○印)

1. 週に1回位	2. 2週間に1回位	3. 月に1回位	4. 数か月に1回位	5. ほとんど買わない
6. 買わない/食べない	⇒F1へ	7. わからない	⇒F1へ	

【バターを購入するようにしている方(問31で「1~5」とお答えの方)に】

問32 お宅では、バターを購入するときどのようなことを意識していますか。(いくつでも○印)

1. バターを製造するメーカー	2. バターの大きさや量	3. パッケージ、デザイン
4. バターの形状(ブロックか切れているかなど)	5. バターの価格	6. 食塩を使用しているか、無塩か
7. その他()		

問33 お宅では、バターをどのようにお使いですか。(いくつでも○印)

1. パンに塗る	2. 料理に使う
3. お菓子作りに使う	4. パン作りに使う
5. その他()	

問34 あなたは、バターについてどのように思いますか。次の中からあてはまるものをすべてお答えください。(いくつでも○印)

1. おいしい	2. 高級感がある	3. 香りが良い
4. 風味が増す	5. 健康に良い	6. 健康に良くない
7. その他()		

問35 お宅にバターがないときに、バターの代わりに使うものはありますか。使うものをすべてお答えください。(いくつでも○印)

1. マーガリン	2. ヨーグルト
3. オリーブオイル	4. その他()
5. バター以外は使わない	

問36 今後、お宅ではバターを購入を増やしたいと思いませんか、減らしたいと思いませんか。また、それはどのような理由ですか。(1つだけ○印)

1. 増やしたい	* その理由
2. どちらともいえない	〔 〕
3. 減らしたい	

■■■あなたご自身についてお知らせください。統計分析に必要ですので、ありのままお答えください。■■■

【全ての方に】

F 1 性別

1. 男性	2. 女性
-------	-------

F 2 年齢

		才
--	--	---

F 3 あなたは結婚されていますか。(1つだけ○印)

1. 未婚	2. 既婚	3. その他
-------	-------	--------

F 4 お子さんはいらっしゃいますか。(1つだけ○印)

1. いる	2. いない
-------	--------

F 5 あなたのご職業は何ですか。あてはまるものを1つだけお答えください。(1つだけ○印)

自営・家族従業	1. 農林漁業	2. 商工サービス業	3. 自由業	4. 内職
お勤め	5. 管理職	6. 専門・技術職	7. 事務職	8. 労務職
	10. パート・アルバイト			9. 販売・サービス職
無職	11. 専業主婦	12. 中学生	13. 高校生	14. 中高生以外の学生
				15. 無職

【学生および有職の方（F 5で「1～3、5～10、12～14」とお答えの方）へ】

F 5-1 あなたの学校や職場では、給食や食堂がありますか。(1つだけ○印)

1. 給食がある	2. 給食はないが学校や職場の食堂を利用している	3. どちらもない
----------	--------------------------	-----------

【全ての方に】

F 6 同居しているご家族の人数を、ご自分も含めてお知らせください。(1つだけ○印)

1. 1人(ひとり暮らし)	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人	6. 6人	7. 7人以上
---------------	-------	-------	-------	-------	-------	---------

↓
【同居している家族人数が2人以上の方（F 6で「2～7」とお答えの方）に】

F 7 あなたはご家族の中で、次のようなことを主に担当なさっていますか。あてはまるものをお答えください。(いくつでも○印)

1. 料理をする	2. 食料品の買物をする	3. どちらもしていない
----------	--------------	--------------

↓
【同居している家族人数が2人以上の方（F 6で「2～7」とお答えの方）に】

F 8 お宅の家族構成(同居している家族)を、次の中から1つだけお選びください。(1つだけ○印)

1. 夫婦2人	2. 二世帯世帯(親と子)	3. 三世帯世帯(親、子、孫)	4. その他()
---------	---------------	-----------------	-----------

↓
【F 8で「2、3、4」とお答えの方に】

F 9 では、同居しているご家族に、次のような方はいらっしゃいますか。該当するものをいくつでもお答えください。※ご本人は含めません。(いくつでも○印)

1. 乳児・幼児	2. 小学生	3. 中学生	4. 高校生	5. 大学・短大・専門学校生
6. この中にはいない				

アンケートにご協力いただきましてありがとうございます。